

建設業社会貢献活動事例集

令和3年度



まちをつくり暮らしをささえる
建設業

一般社団法人全国建設業協会
47都道府県建設業協会

はじめに

一昨年より続く新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、社会経済活動の制限が長期化するなど、感染拡大への対応に迫られる1年となりました。一方で、1年の延期を経て開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」は、ほとんどの会場で無観客開催となったものの、世界中から集まった多くのアスリートやパラアスリートによる熱戦が各地の競技会場で繰り広げられ、その活躍は世界中の人々に勇気と感動、そして希望をもたらし、コロナ禍で混乱が続く厳しい社会情勢の中、明るい話題となりました。

10月以降は、わが国でもワクチン接種など様々な対策が功を奏し、感染状況に落ち着きが見られますが、感染力の強い新たな変異株の感染拡大が懸念されるなど、新型コロナウイルスとの闘いは長期化が避けられないと見込まれています。ウィズコロナの状況においても社会経済を活性化させるためには、感染防止対策や医療体制の充実とともに、未来を切り拓くための成長戦略として、積極的な財政出動による公共投資を機動的に推し進めることで、内需を振興し、雇用を拡大することが不可欠です。

また、近年は大規模災害が頻発し、7月には静岡県熱海市で大規模な土石流が発生するなど、水害、豪雪等により今年も多くの国民の生命・財産に被害が生じました。我が国の脆弱な国土における防災・危機管理体制の強化と社会資本整備の重要性は更に高まっています。

地域建設業は、公共投資による地域の社会資本の整備やその維持管理を行い、地域の雇用を支え地域の活力を担うだけでなく、災害時には昼夜を問わず被災箇所などの応急復旧対応を行うなど、地域・国民の安全・安心を守る「地域の守り手」という社会的使命を担っており、近年の頻発・激甚化している災害により、その使命はますます重いものとなっています。

本会では、このような地域建設業の姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、開催期間中に中央行事を実施する等、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が令和3年に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものであります。地域建設業界の、社会的責任（CSR）に取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、その真摯な社会貢献活動の一端をご理解いただくことに資すれば幸甚であります。

令和3年12月

一般社団法人 全国建設業協会

目 次

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間	1
(1) 建設業の社会貢献活動	1
(2) 建設業社会貢献活動推進月間	1
(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰	1
(4) 本事例集について	4
2. 代表的な活動の事例 -功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋-	5
2.1 代表的な活動事例	
(1) 令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び広報誌「LIFE」の発行 (一社)長野県建設業協会 青年部会	5
(2) 『建設現場から元気のでるアート!』プロジェクト (一社)大分県建設業協会	8
(3) 女性の定着促進に向けた取り組み 中村土建(株)	10
2.2 協会・支部等の活動事例(第3条の表彰)	12
(1) 災害復旧支援活動	13
(2) 防災支援活動	17
(3) 社会福祉活動	18
(4) 建設業ふれあい活動	19
(5) 建設業のイメージアップ・広報活動	21
(6) その他	24
2.3 会員企業の活動事例(第4条の表彰)	29
(1) 防災支援活動	30
(2) 地域活性化への取組	30
(3) 環境美化・保全活動	31
(4) 社会福祉活動	34
(5) 建設業のイメージアップ	35
(6) その他	36
3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	37

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間

(1) 建設業の社会貢献活動

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

(2) 建設業社会貢献活動推進月間

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、月間期間中の活動の一環として、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年中央行事を開催しております。

(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰

本年度の中央行事は7月13日、東京・経団連会館において開催いたしました。

中央行事では各地域で実践された様々な社会貢献活動について、各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で36事例、会員企業を対象とした第4条関係で15事例の計51事例が選ばれ、奥村会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

また、受賞者の中から優れた事例として、①一般社団法人長野県建設業協会青年部会、②一般社団法人大分県建設業協会、③中村土建株式会社の3事例について事例発表が行われましたが、参加者からは建設業としての優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しめない賛辞が送られました。

主催者を代表して奥村会長は、「多発・激甚化している自然災害が毎年のように全

全国各地で猛威をふるう中、被災地では各都道府県建設業協会の会員が過酷な状況下で、応急復旧作業に当たられていると敬意を表し、災害対応をはじめとした地域建設業が行っている社会貢献活動を発信し、社会に広く理解してもらう取組を続けていく」と挨拶しました。

また、来賓として出席された国土交通省の長橋和久不動産・建設経済局長は、「地域建設業は社会資本整備の担い手であると同時に、地域の守り手でもあり、担い手の確保・育成の観点からもその活動を幅広く発信していくことは非常に重要である」と述べられました。

例年、事例発表終了後に、記念講演会、懇親会を開催しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、行いませんでした。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	令和3年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日時	令和3年7月13日（火）14:00～16:00
場所	経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
内容	<p>(1) 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 （一社）全国建設業協会会長 奥村 太加典 ・来賓ご挨拶 国土交通省 不動産・建設経済局長 長橋 和久 氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ①規程第3条関係（協会・支部等）功労者表彰（36協会・支部） ②規程第4条関係（会員企業）功労者表彰（15社） <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び 広報誌「LIFE」の発行＝（一社）長野県建設業協会 青年部会 ②建設現場から元気のでるアート！プロジェクト＝（一社）大分県建設業協会 ③女性の採用・定着促進に向けた取組み＝中村土建株式会社
場所	経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
参加者	約80名（国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者）



令和3年度 功労者表彰式



事例発表の様子

功労者表彰を受けたのは、次の 36 協会・支部等及び 15 会員企業です。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第 3 条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	（一社）新潟県建設業協会	新潟県
	（一社）下呂建設業協会	岐阜県
	（一社）高山建設業協会	岐阜県
	（一社）若狭地区建設業会	福井県
	（一社）滋賀県建設業協会 伊香支部	滋賀県
	（一社）滋賀県建設業協会 高島支部	滋賀県
	（一社）藤津建設業協会	佐賀県
	熊本県建設業協会 八代支部	熊本県
	熊本県建設業協会 人吉支部	熊本県
	熊本県建設業協会 芦北支部	熊本県
防災支援活動	（一社）滋賀県建設業協会 湖南支部	滋賀県
社会福祉活動	岩手県建設業女性協議会 遠野支部	岩手県
	（一社）大分県建設業協会	大分県
	鹿児島県建設業青年部会 奄美支部	鹿児島県
建設業ふれあい活動	（一社）宇都宮建設業協会 青年の会	栃木県
	（一社）新潟県建設業協会 糸魚川支部	新潟県
	鹿児島県建設業協会 奄美支部	鹿児島県
	鹿児島県建設業青年部会 奄美支部	
建設業のイメージアップ・広報活動	（一社）岩手県建設業協会 盛岡支部	岩手県
	岩手県建設業女性協議会 盛岡支部	岩手県
	（一社）栃木県建設業協会	栃木県
	（一社）群馬県建設業協会	群馬県
	（一社）湘南建設業協会	神奈川県
	（一社）甲府地区建設業協会	山梨県
	（一社）長野県建設業協会 青年部会	長野県
その他	茨城県建設業協会 水戸支部	茨城県
	芳賀建設業協同組合	栃木県
	（一社）群馬県建設業協会 高崎支部	群馬県
	（一社）群馬県建設業協会 前橋支部	群馬県
	（一社）千葉県建設業協会	千葉県
	（一社）滋賀県建設業協会 東近江支部	滋賀県
	宮崎地区建設業協会	宮崎県
	都城地区建設業協会	宮崎県
小林地区建設業協会	宮崎県	

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
その他	高鍋地区建設業協会	宮崎県
	日向地区建設業協会	宮崎県
	(一社) 沖縄県建設業協会	沖縄県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第4条関係） —

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
防災支援活動	山辰建設株式会社	宮城県
地域活性化への取組	株式会社都南建設	岩手県
環境美化・保全活動	田中建設工業株式会社	青森県
	株式会社蔭山工務店	福島県
	山平建設株式会社	静岡県
	株式会社奥村建設	富山県
	小倉建設株式会社	石川県
	ヤマグチ株式会社	鹿児島県
	株式会社津田和建設	鹿児島県
社会福祉活動	株式会社織戸組	神奈川県
建設業のイメージアップ・広報活動	株式会社加藤建設	愛知県
	美保テクノス株式会社	鳥取県
その他	中村土建株式会社	栃木県
	安達建設株式会社	富山県
	福地建設株式会社	鹿児島県

（４）本事例集について

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された51事例の中から、事例発表を行った（一社）長野県建設業協会・青年部会の「令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び広報誌「LIFE」の発行」、（一社）大分県建設業協会の「『建設現場から元気のでるアート！』プロジェクト」、中村土建株の「女性の採用・定着促進に向けた取組み」、の3事例の他、顕彰された活動事例を条項別に整理し、①災害復旧支援活動、②防災支援活動 ③地域活性化への取組 ④環境美化・保全活動 ⑤社会福祉活動、⑥建設業ふれあい活動 ⑦建設業のイメージアップ・広報活動等に分類して取りまとめ、紹介するものです。

2. 代表的な活動の事例 –功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋–

2. 1 代表的な活動事例

ここでは、令和3年度に顕彰した活動事例のうち、代表的なものとして「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された3事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
A5-07	長野県	(一社)長野県建設業協会 青年部会	令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び広報誌「LIFE」の発行
A3-02	大分県	(一社)大分県建設業協会	『建設現場から元気のでるアート!』プロジェクト
B6-01	栃木県	中村土建(株)	女性の定着促進に向けた取り組み

(1) 令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び広報誌「LIFE」の発行 (一社)長野県建設業協会 青年部会)

事例 A5-07 : 長野県

令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作及び 広報誌「LIFE」の発行 ((一社)長野県建設業協会 青年部会)

長野県建設業協会青年部会は、建設業の担い手確保や業界のイメージアップを目的とし、様々な活動を展開している。ここでは、近年における青年部会の歩みと、今回制作した令和元年度台風19号災害のドキュメント番組、および広報誌「LIFE」第4版の発行について報告する。

■長野県建設業協会青年部会の近年の歩み

2016年3月 若年者入職促進DVD【建設の仕事】を制作

2016年8月 フリー冊子【LIFE】の発刊を決定。デザイン担当は新建新聞社

2017年1月 【LIFE】第1号が完成し、公共施設やカフェなど県内各地で配布

2017年7月 長野県の「次期総合5カ年計画」について提言書を作成

社会基盤整備から観光・まちづくりまで、「信州のこれから」を提案

2017年 HP【長建ヤングマン】スタート

2018年 県建設部との意見交換会を実施。知事も出席し意見を交わした

2019年 長野駅で【土木の日】イベントを県建設部と共同で開催。大盛況となった

2020年 長野高専で動画や【LIFE】を活用しながら意見交換会を実施



長建ヤングマンスタート



県建設部との意見交換会



長野駅での土木の日イベント

■令和元年東日本台風（台風19号）災害

令和元年10月12日、マリアナ諸島の東海上で発生した令和元年東日本台風（台風19号）が日本に上陸。関東地方、甲信地方、東北地方、静岡県等、東日本を中心に甚大な被害をもたらした。長野県下でも千曲川の堤防が決壊するなど河川の氾濫・決壊が相次ぎ、北陸新幹線車両センター等、各地で浸水被害が発生し、多くの住家屋が損壊、23名（うち災害関連死18名）もの尊い命が奪われた。（令和3年6月29日現在）



千曲川堤防が決壊、濁流が一気に住宅地へ



橋台が流され、橋桁が落下

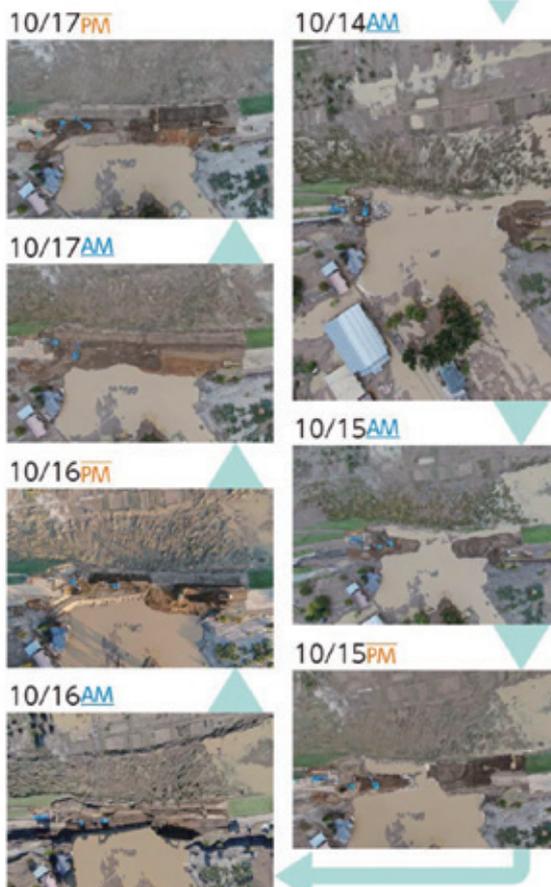
■令和元年度台風19号災害のドキュメント番組の制作

大きな災害でクローズアップされるのは、自衛隊・消防隊の皆さんの救出活動であり、その貢献度は大きいと同様に建設業の従事者も、災害現場の最前線において命懸けで作業にあたっている。

今回、地域建設業に携わる者が、地域住民の皆様のご生命・財産を守る一翼を担うため、災害を予期する段階から災害に備えた活動や、災害発生時には昼夜を問わず懸命な復旧工事を行ったことを、多くの方に知って頂きたいと考え、ドキュメント番組を制作することとした。

番組は、長野県建設業協会の各支部会員による、台風19号接近時及び、被災直後からの応急復旧の活動、さらには本格的な復旧工事をドキュメントにまとめ、地元の民間放送局により、令和2年12月30日に30分番組として放送を行った。

また、番組のDVDを制作し、国・県・市町村などの行政機関や関係団体はもとより、建設業に関心を持っていただくため、県内の中学校・高校に配布した。



昼夜を問わない作業により仮堤防が早期復旧

■ 広報誌「LIFE」の改正版の発行について

青年部会では、若者へ「ものづくり」の魅力を伝えるための広報誌「LIFE」の発行を平成29年から行っており、令和2年度は、先に放送したドキュメント番組とも連動する第4版を発行した。

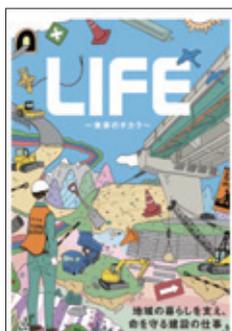
今回の新しい試みとして積極的に活用したのが、動画との連携である。写真の説明文の側に配置したQRコードを読み取ることで、ドキュメント番組で使用した、関連動画や、建物の動画などが見られるよう工夫した。

また、テレビから冊子、冊子からスマートフォン、SNSへとつなげるために新たに企画したのが、県下の若手技術者30名の動画インタビューである。従来の活字で展開するインタビュー記事を、顔写真の右下に配置したQRコードを読み取ることにより、動画インタビューが見られる構成とした。さらに、青年部会のホームページ「長建ヤングマン」や青年部会の公式Instagramへのリンクも掲載した。

広報誌は、県下各地の小中学校や高校、公共施設などに配布するとともに、地元のコンビニエンスストアに協力をお願いし店頭に並べていただくことで、多くの方に手にとっていただける取組となった。



コンビニのフリーペーパーコーナーに



広報誌「LIFE」第4版の表紙



災害のページは、ドキュメント番組と連動



若手30人インタビュー

■ 今後について

今回のドキュメンタリー番組の制作及び、広報誌「LIFE」の発行は県の建設部から高い評価をいただくとともに、建設業の担い手確保や建設業のイメージアップの好事例として取り上げていただいた。

これまでの活動の実績により、本会と行政機関との連携は、密接かつ強固なものとなっている。そのつながりは教育委員会や地域の学校へも波及し、中学校からは、職業体験の場でDVDや冊子を使わせていただきたいというお声掛けをいただいた。さっそく校内ハローワークという形式で、第1回目を開催させていただいたところ、好評を得て、他校からも打診をいただいている。

今回のドキュメント番組（DVD）や広報誌LIFEに関しては、制作したことだけで満足するのではなく、より多くの人に建設の仕事を理解いただくためのツールとして今後も積極的に活用し、ひとつでも多くのきっかけ作りに役立てていきたいと考えている。

今後は、3年後、5年後、10年後の建設業の在り方、働き方改革、ICT、DX、カーボンニュートラル（2050ゼロカーボン）など、様々な観点から未来を見据え、今、私たちが成すべきことを模索し、活動に取り組んでいきたいと考えている。

(2) 『建設現場から元気のでるアート!』プロジェクト ((一社) 大分県建設業協会)

事例 A3-02 : 大分県

『建設現場から元気のでるアート!』プロジェクト ((一社) 大分県建設業協会)

本プロジェクトは、大分県内で活躍する障がい者アート団体「元気のでるアート! 実行委員会」との共同事業で、団体所属の作家の作品を、公民問わず協会員の受注した建設工事の工事看板等に掲載し、使用作品数に応じた金額を同団体へ寄付するという取組である。

平成30年度に開催された「第33回国民文化祭おおいた2018」および「第18回全国障害者芸術文化祭大分大会」を機に、障がい者の方のアート作品をご紹介するとともに寄付等の支援を通じて建設業のイメージアップを図ることが目的であり、開始から3年が経過するなか、各方面（受発注者、作家である障がい者の方々やその家族）から感謝のお言葉をいただき、掲示枚数も年々増加している等、社会貢献活動として定着してきたと認識している。

■プロジェクトの概要

本プロジェクトは、障がいを持つ作家の方が制作したアート作品を会員企業各社が受注した建設工事の工事看板や仮囲い等に掲示するという取組で、切り絵や水彩画、PCによるイラストレーション等、作風の異なる様々なジャンルの作品がラインナップされている。

掲載する作品は、障がいと向き合いながらアート作品作りを続けている作家たちの団体「元気のでるアート! 実行委員会」が、データ化も含め一元管理し、本会がそこから毎年100デザインをお借りする形で、ご提供いただいている。



「元気のでるアート!」の作家の作品 左からアマビエ 猫 クリスマス こぶし

■プロジェクトの目的

本プロジェクトのひとつめの目的は、「障がい者アート団体の活動支援」である。この取組により会員企業各社から寄せられた収益金を同団体の活動費用に充てていただくべく、毎年寄付を行っている。

次に「本会及び会員企業のPR」も目的とし、建設業に携わる団体およびその構成員として、地域社会に広く貢献していることを看板の文言などでアピールしている。

その他、大分県主催のイベントや本会も参画する産学官連携組織「おおいた建設人材共育ネットワーク（愛称：BUILD OITA）」のロゴ等を看板に掲載し、県民の皆さまの建設産業への認知度アップも目的としている。

BUILD OITA

BUILD OITA

おおいた建設人材共育ネットワークのロゴ

■プロジェクト発動のきっかけ

本プロジェクトのきっかけとなったのは、平成30年に本県で開催された「第33回国民文化祭・おおいた2018」および「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」である。同年10月6日から11月25日の50日間で延べ237万人の参加者を集めたイベントは、県内各地で様々な催しが開催された。

大会の開催にあたり、県内の企業・団体と障がい者団体をマッチングする様々な取組が行われ、本プロジェクトもそのひとつとして大分県土木建築部主導で協議を始めた。

「元気のでるアート！実行委員会」が設立時より求めていた“作品の展示機会や展示場所”として本会が持つ“工事看板や仮囲い等”を提供すること、本会が求めていた“社会貢献および業界のイメージアップ”のため同団体の“見ると元気がでるアート作品を現場で使用”させていただくことで、双方Win-Winのマッチングが成立し、協議開始から1か月程で大分県知事立会いのもと協定の締結に至った。

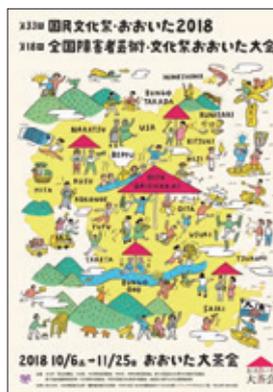
■ありがとうメッセージ

本プロジェクトを続けるうちに、作家ご本人やそのご家族、作家の通う施設や作業所のスタッフ、さらには近隣住民の方々から予想外の反響をいただくようになり、年々そのメッセージが増加している。一部のエピソードは、地元一般紙でも取り上げていただいた。

■今後の課題

今後の課題は、「このプロジェクトを、もっと多くの方に知っていただく」ということである。現在、協会事務局にて本プロジェクトのFacebookアカウントを作成し、作品を掲載した工事看板と作家名および掲載企業名を紹介している。

今後も大分県建設業協会では、『元気のでるアート！』で、現場から地元大分を、そして建設業界を元気にしていきたいと考えている。



「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」ポスター



プロジェクト調印式



寄付金の贈呈式



建設現場から元気のでるアート！ Facebook



工事現場に設置される「元気のでるアート！」看板

(3) 女性の定着促進に向けた取り組み（中村土建（株））

事例 B6-01：栃木県

女性の建設業定着促進に向けた取り組み（中村土建（株））

建設業界において女性がいきいきと働き、活躍していることをアピールし、女性の採用者数増、離職率低下を目的とし女性職員だけの委員会「女子部」を創設した。専用 Instagram を開設し、委員会の活動、女性職員の日々の業務、社内行事など女性職員の目線から感じたことを投稿し、建設業界で女性が働くことについてのイメージアップに尽力している。

また、毎月開催している安全パトロールとは別に女子パトロールも実施。衛生面やイメージアップの観点に重きを置き、女性目線のパトロールを行っている。これまで男性職員だけの現場運営では気づきにくかった点についての指摘と改善提案があることで、現場のイメージアップにつながっている。また、入社間もない 10、20 代の女性職員にも意見を発信していただき、自身が会社に必要とされていること、会社のプロジェクトに参画していることを実感していただくことで、スキルアップおよび離職率低下につながっている。

■イメージアップ活動のはじまり

入職者数の激減と就労者の高齢化、業界の危機感が高まるなか、平成 26 年より業界のイメージ向上、他社との差別化を図るための取組を開始。2 年後の平成 28 年には、「中村土建ブランドの確立」を打ち出し、マーケティング戦略へと大きく舵をきることとなった。

■建設 LABO × 女子部

イメージアップに関する諸活動において、女性のアイデアや能力が欠かせないことを初期のイメージアップ委員会活動を通して実感。ブランディング戦略の一環として、令和 2 年に「建設 LABO」の名前で商品サイトを立ち上げるとともに女子部を発足した。「現場イメージアップ」「女性ネットワークづくり」「リクルート」「広報」等が主な活動内容となる。



建設 LABO × 女子部 HP

■現場イメージアップ活動

安全担当部門の主導のもと、安全パトロールを行ってきたのとは別に、女子部では、環境面、イメージアップ面での取組みに着目したパトロールを実施。女性の働きやすい環境が整備されているか、建設業のイメージアップにつながる創意工夫はなされているか、などをポイントとして巡視している。イメージアップにおいては、これまで改善提案がなかった点での指摘もあり、一歩進んだ現場づくりのサポートが行われている。



女子パトロール

■ 広報活動・女性ネットワークづくり

女子部の創設にあたり Instagram を開設。令和3年度入社的女性社員から、公式 Instagram をチェックしたとの声が多数あり、Instagram での発信がキーになるとの実感を得た。

また、民間企業の発注者との対談の場を設け、当社を選んでいただいた理由、良かった点などを女性技術者がリサーチ。ある安全担当者が、女性だったこともあり、同じ安全に携わる者として女性のネットワークづくりにもつながっている。インタビュー、撮影、写真の編集、加工、Instagram への投稿まで、一連の広報活動を女子部員で完結させている。



発注者インタビュー



Instagram 投稿記事

■ リクルート活動

地元工業高校からのご依頼で現場見学会を開催する際、同校出身の女性技術者をサポートにつけ採用へとつなげている。この10年で1名だった女性技術者が現在5名となった。

また当社では、企業説明会や会社案内、その他人事関係業務・活動においても女性が携わっており、個別対応の現場見学においては企画、日程の調整、説明資料の作成等の準備から、当日の会社概要説明と各現場への案内まで、ほぼすべてを内勤の女性が担当している。



現場見学会

■ その他の活動

当社ユニフォームの選定委員会に女子部も参画し、デザインの考案から活発に意見している。また女子部では、社で使用する社旗や安全旗、封筒、工事看板等のデザインを考案し統一を図っている。令和3年度新卒新入社員は全員が女性であり、こうしたクリエイティブな活動に新たな視点・意見が取り入れられ、より一層活性化されたことを実感している。



新ユニフォーム考案の様子

■ 今後に向けて

当社のイメージアップに関するこれまでの活動は、入社間もない若手女性社員や裏方を務める内勤の女性社員に前向きな意欲を持ってもらうために非常に有効であると実感した。

会社に必要とされている、会社の重要なプロジェクトに参画している、自分の力が会社を動かしている、このような実感が社員のモチベーションを創造していくと考えている。

2. 2 協会・支部等の活動事例（第3条の表彰）

各地の建設業協会や支部・部会は、自然災害の応急復旧活動を始め、地域活性化の取組、河川・道路清掃などの環境美化、各種イベントの開催等による住民とのふれあいなど、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

令和3年度に顕彰した協会・支部等のこうした活動事例の中から、2. 1で紹介した代表事例のほか、ここでは次の34事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	新潟県	(一社)新潟県建設業協会	令和2年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動
A1-02	岐阜県	(一社)下呂建設業協会	令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動
A1-03	岐阜県	(一社)高山建設業協会	令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動
A1-04	福井県	(一社)若狭地区建設業会	令和2年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動
A1-05	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会 伊香支部・高島支部	令和2年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動
A1-06	佐賀県	(一社)藤津建設業協会	令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動
A1-07	熊本県	(一社)熊本県建設業協会 八代支部・人吉支部・芦北支部	令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動
A2-01	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会 湖南支部	湖南広域消防局との防災訓練活動
A3-01	岩手県	岩手建設業女性協議会 遠野支部	高齢者福祉施設への介護物品の寄贈活動
A3-02	鹿児島県	鹿児島県建設業青年部会 奄美支部	献血活動と献血広報活動
A4-01	栃木県	(一社)宇都宮建設業協会 青年の会	幼稚園での「砂場クリーン作戦」や体験学習会の実施
A4-02	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 糸魚川支部	「まちづくりと土木・建設フェア」の開催
A4-03	鹿児島県	鹿児島県建設業協会 奄美支部 鹿児島県建設業青年部会 奄美支部	「土木フェスタ in あまみ」での建設機械試乗体験の実施
A5-01	岩手県	(一社)岩手県建設業協会 盛岡支部	「建設業地元就職ガイドブック」によるイメージアップ活動
A5-02	岩手県	岩手県建設業女性協議会 盛岡支部	女性技術者・管理職を中心にした工業高校生徒との意見交換会の実施
A5-03	栃木県	(一社)栃木県建設業協会	建設業のPR動画と広告によるイメージアップ活動
A5-04	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	新型コロナウイルス対策のチラシやポスター・グッズ等による広報活動
A5-05	神奈川県	(一社)湘南建設業協会	歴史ある土木施設のPRによる建設業の広報活動
A5-06	山梨県	(一社)甲府地区建設業協会	駅周辺の環境整備活動による建設業のイメージアップ活動
A6-01	茨城県	茨城県建設業協会 水戸支部	鳥インフルエンザ防疫活動
A6-02	栃木県	芳賀建設業協同組合	鳥インフルエンザ防疫活動
A6-03	群馬県	(一社)群馬県建設業協会 高崎支部	GSF(豚熱)発生に伴う防疫活動
A6-04	群馬県	(一社)群馬県建設業協会 前橋支部	GSF(豚熱)発生に伴う防疫活動
A6-05	千葉県	(一社)千葉県建設業協会	鳥インフルエンザ防疫活動
A6-06	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会 東近江支部	鳥インフルエンザ防疫活動
A6-07	宮崎県	宮崎地区建設業協会 都城地区建設業協会 小林地区建設業協会 高鍋地区建設業協会 日向地区建設業協会	鳥インフルエンザ防疫活動
A6-08	沖縄県	(一社)沖縄県建設業協会	GSF(豚熱)発生に伴う防疫活動

(1) 災害復旧支援活動

事例 A1-01 : 新潟県

令和2年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動 ((一社)新潟県建設業協会)

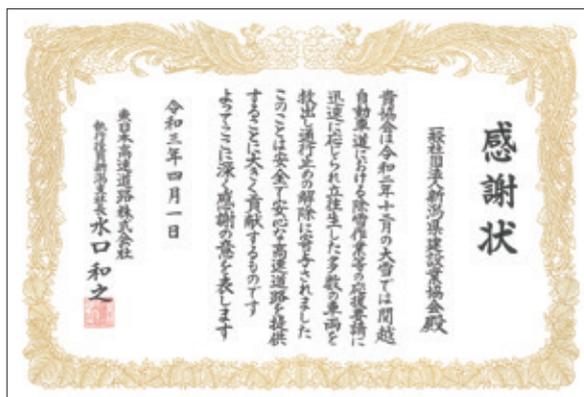
令和2年度の記録的な大雪に際し北陸地方整備局並びに新潟県との災害協定に基づく要請により、12月の関越自動車道における約2,000台に及ぶ立往生車輛の発生時に尽力。除雪等に13支部、協会員51社、約200名が応援出動し、通行止め解除に寄与した。

また、1月の上越市での堆雪運搬排雪作業等に12支部、協会員23社、約70名が応援出動。いずれも緊急の対応が必要であったため、協力可能な支部による広域応援で対応した。

引き続き、地域の安全・安心を確保する「地域の守り手」としての社会的使命を果たしていくため、災害支援・対応能力の一層の向上に努め、災害応援・支援出動に備えていく。



記録的大雪による応援出動 (上越市)



感謝状

事例 A1-02 : 岐阜県

令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動 ((一社)下呂建設業協会)

令和2年7月8日深夜1時54分、下呂市役所より第1報が入り、下呂市小坂地区で災害が発生したため、至急振興事務所へ参集するよう要請が入り、直ちに緊急防災隊を設置した。

その後すぐに下呂土木事務所より、飛騨川が氾濫危険水位を超過した旨の連絡と、県・市より飛騨川に架かるすべての橋梁を通行止めするよう要請があり、橋梁の通行止めを行うと同時に、付近で水位の経過を監視しながら二次災害に備えた。

当地域では下呂建設業協会と下呂土木事務所及び下呂市役所建設部が隣接しており、災害情報が瞬時に入るため、応急復旧にもいち早く取り組むことができた。



新聞掲載



感謝状

事例 A1-03 : 岐阜県

令和 2 年 7 月豪雨における災害復旧支援活動 ((一社) 高山建設業協会)

令和 2 年 7 月 8 日未明、豪雨により発生した高山市内の道路や河川等の甚大な災害に対し、高山建設業協会は、直ちに建設防災支援隊本部を設置。岐阜県高山土木事務所の的確な判断の下、情報の共有等、県と密接に連携を図りながら会員との調整を行い、緊急に対応が必要な災害箇所 26 ヶ所の応急復旧工事において、延べ 28 社の会員が地域の支援を励みに昼夜を問わない作業により早期の復旧につなげることができた。

災害箇所での作業は、土砂流出等の 2 次災害等の危険があるなか、地域住民等の安全・安心確保のため、地域の守り手の使命を持って迅速かつ安全に作業を行った。



人力により懸命に土砂の撤去と清掃が行われる



感謝状

事例 A1-04 : 福井県

令和 2 年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動 ((一社) 若狭地区建設業会)

令和 3 年 1 月 8 日から降り続いた記録的な大雪で除雪作業に追われる嶺北地区の各自治体に、福井県は、福井県建設業協会との広域災害協定に基づき応援を要請。下部組織にあたる小浜市など 4 市町の業者でつくる若狭地区建設業会は、いち早く 9 日にロータリー車やショベルカーなど 35 台を現地に搬送。1 月 17 日まで、オペレーター等延べ 213 名が現地に宿泊しながら、車の少ない午後 9 時から午前 5 時頃まで、福井、坂井、勝山、あわら市などの市道や県道の除雪作業を行った。

慣れない土地で深夜という過酷な環境下での作業であったが、地元業者との連携により、地域住民が日常生活を送れるまでに除雪を終わらせることができた。



除雪作業

事例 A1-05 : 滋賀県

令和 2 年度の記録的な豪雪における災害復旧支援活動 ((一社) 滋賀県建設業協会 伊香支部・高島支部)

令和 3 年 1 月 7 日からの断続的な大雪のため、北陸自動車道で最大 1,500 台の車両が立往生し、国道 8 号線が通行不能に陥る事態となった。福井県では、災害対策本部を設置し除雪対応等を行っていたが、道路の通行規制や不要不急の外出抑制の呼びかけ等、生活に大きな支障をきたす状況となったことから、滋賀県と国土交通省近畿地方整備局より本会へ各協定に基づく要請があり、応急復旧活動に対応することとなった。

伊香支部では、福井市内における県道、市道の応急復旧活動として夜間の除雪作業に 1 月 13 日から 17 日まで支部会員が従事した。



除雪運搬作業

現地への移動は、積雪のためロータリー除雪車を使用することとなった。また土地勘のない場所での夜間除雪作業は困難を極めたが、無事に復旧活動を完了した。

高島支部では、1 月 13 日から 15 日まで、10 トントラック 15 台を福井県坂井市丸岡町に出動させ、昼夜を問わない除雪運搬作業に従事した。当初予定では、17 日までの作業予定であったが、支部会員の昼夜を通しての作業により 15 日に復旧活動を完了した。

事例 A1-06 : 佐賀県

令和 2 年 7 月豪雨における災害復旧支援活動 ((一社) 藤津建設業協会)

佐賀県では、令和 2 年 7 月 3 日～ 8 日にかけて九州を中心に広い範囲で記録的な大雨となり、県南部の鹿島・太良地区で土砂崩れや河川の氾濫等が発生し大きな被害を被った。

災害協定に基づく県からの要請により、藤津建設業協会の会員一同は、大量の被災個所の応急復旧に対応。応急作業がひと段落した後は、海岸漂着ごみの撤去、続いて本格復旧工事に係り、長期間にわたり災害対応に従事することとなった。

支部長以下、全会員が一丸となって対応に当たり、地元自治体の担当者とも緊密に連携しながら早急な応急対応を行った。



復旧工事

事例 A1-07 : 熊本県

令和2年7月豪雨における災害復旧支援活動（（一社）熊本県建設業協会 八代支部・人吉支部・芦北支部）

令和2年7月に発生した豪雨災害は、熊本市内において全壊・半壊・床上浸水の住宅被害が6,505棟、死者・行方不明者が67人、県管理及び市町村管理の公共土木施設の被害が4,715箇所、被害総額1,452億円にも及ぶ甚大な被害をもたらした。

被害の大きな県南地域に位置する八代支部では、豪雨災害復旧支援活動として、国道219号、中津道八代線をはじめとした管内主要道路の啓開作業にあたり、令和2年7月5日～8月12日までの期間に、延べ1,888人、重機537台、ダンプ・トラック533台、大型土嚢6,000体等の支部員、資機材を動員して対応した。



国道219号（八代市坂本町）応急復旧活動



八代海の流木等漂着物の撤去処理

人吉支部では、豪雨災害復旧支援活動として、球磨川・万江川・山田川の堤防決壊箇所の応急復旧、国道219号線の道路啓開にあたり、会員46社、所属人員629名、所持重機302台、所持ダンプ・トラック170台の組織力を総動員して、地域の安心安全を守るべく対応した。



国道219号（球磨村）応急復旧活動

芦北支部では、豪雨災害復旧支援活動として、大規模な浸水被害のあった芦北町や孤立した球磨郡球磨村までの道路啓開にあたり、令和2年7月4日～7月30日までの期間、延べ1,658人、重機708台、ダンプ・トラック514台、土嚢2,605体等の支部員、資機材を動員して対応した。



球磨田浦線（田浦町吉尾地区）応急復旧活動

(2) 防災支援活動

事例 A2-01：滋賀県

湖南広域消防局との防災訓練活動（（一社）滋賀県建設業協会 湖南支部）

平成23年に締結した「局所災害時の消防活動支援に関する協定」に基づき、令和2年11月27日に9回目の訓練を実施。昨年発生した事案を元に土砂崩落事故における効果的な救助手法の取得、有効な消防活動支援の確認を行った。

訓練①：幅2m×深さ2mの掘削坑内で作業員が崩落した土砂に埋もれた土砂埋没事故を想定し、消防局側と建設業協会側とがそれぞれ救出訓練を実施した。

訓練②：訓練①と同様の想定において、消防の要請を受けた建設業協会が土留の工法を実施した後、消防局が救出活動を実施した。



滋賀産業新聞



ショベルカーを使った救助訓練

(3) 社会福祉活動

事例 A3-01 : 岩手県

高齢者福祉施設への介護物品の寄贈活動（岩手建設業女性協議会 遠野支部）

岩手県建設業女性協議会遠野支部では、遠野市社会福祉協議会が運営する高齢者福祉施設において、介護作業時に必要とされるタオル地布きんの作成と寄贈を行ってきた。

寄贈した布きんの素材は、会員の家庭で使用したタオルを再利用したもので、平成 27 年からの 6 年間で総枚数 4,720 枚を寄贈した。

介護を受ける高齢者の方からも感謝され、介護作業時には必要不可欠となっているとこのことで、遠野市社会福祉協議会からの要望もあり、遠野支部全会員で今後も活動を継続していくことにしている。



遠野市社会福祉協議会への贈呈



タオル地布きん

事例 A3-02 : 鹿児島県

献血活動と献血広報活動（鹿児島県建設業青年部会 奄美支部）

鹿児島県建設業青年部会 奄美支部は、設立した平成 15 年から毎年、献血活動を実施。平成 20 年からは、献血広報活動も行っており、奄美市名瀬市街地にてチラシを配布し、地域の人々への協力を呼び掛けている。令和 2 年度は、10 月 16 日に地元のラジオ放送局奄美エフエムに出演し、献血広報活動を行った。

このような長年にわたる献血活動の功績により、令和 2 年 8 月 20 日、鹿児島県赤十字血液センターにて開催された献血功労者に対する知事感謝状贈呈式で、県知事感謝状を受賞した。コロナ禍で献血の状況が厳しさを増すなか、輸血を必要とする方々のためにも、今後も献血活動を続けていく考えである。



2020年度献血功労者表彰式



チラシ配布を実施

(4) 建設業ふれあい活動

事例 A4-01 : 栃木県

幼稚園での「砂場クリーン作戦」や体験学習会の実施（（一社）宇都宮建設業協会 青年の会）

まち・地域社会に住み暮らす人々に、建設業の魅力やその必要性・存在意義を伝えるとともに、未来の建設業の担い手づくりを目的として、平成 29 年から、幼稚園を対象に「砂場クリーン大作戦」を実施している。

令和 2 年度は、近年多発する大雨や台風災害の発生を踏まえ、新たな取組として、小学生を対象とした「水中歩行・水没ドア開閉体験」を実施した。

いずれの取組も、身近な題材を取り上げることで、園児や児童のみならず、幼稚園・小学校関係者にも、建設業の役割やその必要性等についてご理解いただけたと考えている。



水中歩行訓練



砂場クリーニング 重機作業見学

事例 A4-02 : 新潟県

「まちづくりと土木・建設フェア」の開催（（一社）新潟県建設業協会 糸魚川支部）

地域の人々に社会資本整備の意義や重要性を理解していただくことを目的に、建設業に親しんでもらうイベント「まちづくりと土木・建設フェア」を平成 10 年より実施している。

フェアは、糸魚川地域振興局と支部の主催で毎年 10 月に開催。糸魚川建設会館を会場に、バックホウでの土砂積込み体験、建設車両の展示・乗車体験などのイベントを行なっている。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため規模を縮小して、糸魚川駅前広場を会場に、12 月 26 日に開催。フェアとの併催で、市内の小学 5・6 年生を対象に、「私の住みたいと思う未来の糸魚川」をテーマにした絵画を募集し優秀作品の表彰を行った。



建設車両の乗車体験



絵画コンクール表彰式

事例 A4-03 : 鹿児島県

「土木フェスタ in あまみ」での建設機械試乗体験の実施 (鹿児島県建設業協会 奄美支部・鹿児島県建設業青年部会 奄美支部)

平成 26 年度から「土木の日 (11 月 18 日)」前後に奄美市との共催で、島の未来の担い手である子ども達を対象に「おしごとテーマパーク」を開催。「おしごと体験」、建設・緊急車両等の乗車体験ができる「はたらく乗り物・土木フェスタ」などの総合的なイベントである。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染防止の為、イベント規模を縮小し「土木フェスタ in あまみ」と銘打ち開催した。イベントでは、クレーン車・トレーラーの展示、パワーショベル・フォークリフト・高所作業車の乗車体験等を実施、趣旨に賛同しご協力いただいた奄美警察署、陸上自衛隊車両の展示もあり、家族連れなど約 3,000 人が訪れ大盛況に終わった。



重機試乗



電気イライラ棒

(5) 建設業のイメージアップ・広報活動

事例 A5-01 : 岩手県

「建設業地元就職ガイドブック」によるイメージアップ活動（(一社)岩手県建設業協会 盛岡支部）

岩手県内における建設企業の就業者は、高齢化が進み若者や女性の担い手確保が最重要課題となっているなか、盛岡支部では、若者や女性に建設業を知っていただき、地元企業に就職していただくことを目的に「建設業地元就職ガイドブック」を作成した。

ガイドブックには、建設業の内容や魅力、地元就職のメリット、管内企業の紹介などを盛り込み、建設業のイメージアップに取り組んでいる。ガイドブックは、支部管内の各学校、公共機関に無料で配布し、生徒および県民の皆さんに見ていただくことで、建設業のイメージアップに努めるとともに、担い手確保の一助となることを期待し取り組んでいる。



建設業地元就職ガイドブック part1



建設業地元就職ガイドブック part4

事例 A5-02 : 岩手県

女性技術者・管理職を中心とした工業高校生徒との意見交換会の実施（岩手県建設業女性協議会 盛岡支部）

建設業は、他産業に比べて著しく女性就業者数が低い業界であり、全就業人口における女性就業者率は43.7%（2018年）だが、建設業においては16.3%となっている。これは、技術者の数字ではなく、経理・総務といったバックアップ業務の就業者を含めての数字である。

我々は、新規入職希望者を増やすため、数少ない第一線で活躍する女性技術者を講師とし、建設業を専門に学習する工業高校の生徒たちとの意見交換会を実施。職歴3～15年の女性技術者・女性管理職を中心にブレインストーミング形式で行い、穏やかながら活発な意見交換を行うことができ、若年層における建設業のイメージアップに寄与できたと考えている。



意見交換の状況



各班で話し合われた内容の発表

事例 A5-03 : 栃木県

建設業のPR動画と広告によるイメージアップ活動（（一社）栃木県建設業協会）

建設業のイメージアップと若年者の入職促進を図るため、建設業をPRする動画を制作。建設業にダンスと音楽を融合させ、プロのダンサーが軽快なダンスを披露しながら建設業の魅力を訴えるミュージックビデオ風の内容となっている。

同じく建設業のイメージアップと若年者の入職を図るため、「安定」「成長」「貢献」をキーワードに、地元新聞社の協力のもと、「建設業進化論」の広告を制作し掲載した。

動画はYouTubeチャンネル、Twitter、テレビCM、街頭ビジョンで公開、新聞広告は増し刷りを行政機関や県内工業高校等に配布することで、多くの反響をいただくこととなった。



建設業で一緒に作ろう伝説を（動画）



広報PRビデオ建設業協会ツイッター

事例 A5-04 : 群馬県

新型コロナウイルス対策のチラシやポスター・グッズ等による広報活動（（一社）群馬県建設業協会）

令和2年2月から、会員に対し新型コロナウイルス感染対策の徹底を呼び掛けるためのチラシやポスターを作成し、啓発活動を開始した。

令和2年4月には、マスコットキャラクター「ぐんケンくん」のコロナ対策仕様イラストを新規に作成し、啓発用ポスターとして計35,000枚を作成。同ポスターを群馬県の地域紙「上毛新聞」にて広告掲載、一般県民にも感染防止対策の啓発を行った。

また、手洗い、マスク、咳エチケットなどの啓発グッズとしてマグネットステッカーと缶バッチも作成し、ポスターとともに会員に配布するほか、県内の学校にも広く配布した。



グッズ作成記者発表



上毛新聞広告賞 優秀賞受賞

事例 A5-05 : 神奈川県

歴史ある土木施設の PR による建設業の広報活動（（一社）湘南建設業協会）

箱根は日本有数の観光地であり、歴史ある土木施設が数多く存在する。これらの施設が果たしてきた役割、これらを建設した建設業の業績を広く広報する必要がある。

そこで令和2年度に建設100年を迎えた「玉の緒橋」の顕彰を関係者（管理者・県、箱根町、商工会議所、観光協会、旅館組合、建設業協会）が委員会を設置し、建設業協会が事務局となり報告書をまとめ、現地の橋詰には説明板のプレートを取り付けた。

地域建設業者が残した社会資本は後世への贈り物である。100年後の現在も多くの人々が利用し、さらに未来への贈り物であることを強くアピールできた活動となった。



「玉の緒橋」完成百年を祝う実行委員会



新聞掲載

事例 A5-06 : 山梨県

駅周辺の環境整備活動による建設業のイメージアップ活動（（一社）甲府地区建設業協会）

甲府地区建設業協会では、平成24年より毎年、JR竜王駅北口ポケットパーク等を中心に、周辺の道ブロックの隙間や植樹帯の雑草などの草刈および清掃作業を、会員企業約80社から約90名が参加し実施している。多くの市民が利用する駅周辺を整備することで、甲斐市の環境美化および環境保全に貢献していきたいと考えている。

活動時には、駅周辺にのぼり旗を立てると同時に、災害対策や協会が関わったボランティア活動を紹介するパネルやポスターを展示。駅の利用者に対して、建設業の役割を理解していただくことで、業界のイメージアップにつなげていくことを目指している。



清掃作業

(6) その他

事例 A6-01 : 茨城県

鳥インフルエンザ防疫活動（茨城県建設業協会 水戸支部）

令和3年2月2日、城里町の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの感染が確認され、茨城県との「特定家畜伝染病発生時の防疫業務に関する協定」に基づき、水戸支部の会員を防疫支援活動のために現地へ派遣した。

2月2日～12日までの11日間で、会員約60社、延べ1,600名の作業員を動員し、殺処分した鳥の梱包、焼却炉への運搬・投入、養鶏場内の消毒作業等に24時間3交代制で従事し、鶏84万羽の殺処分を完了させた。

地域建設業団体として、今後も地域の安全安心に貢献していきたいと考えている。



支部従業員防護服に着替え出発準備



3交代、24時間態勢により作業実施

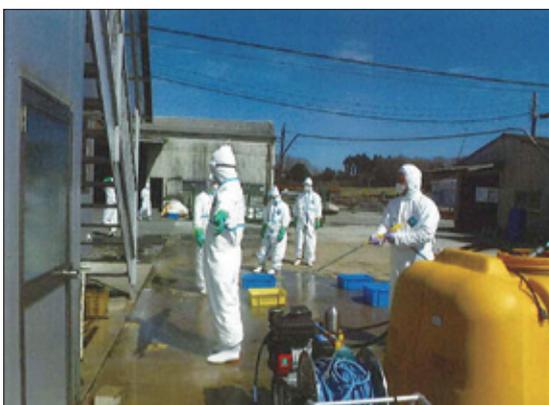
事例 A6-02 : 栃木県

鳥インフルエンザ防疫活動（芳賀建設業協同組合）

従前から県内で家畜伝染病等が発生した場合、（一社）栃木県建設業協会は、防疫作業等に協力する協定書を栃木県と締結していた。

令和3年3月13日、栃木県では初めての「高病原性鳥インフルエンザ」が芳賀町で発生したため、本協定に基づき防疫活動に出動した。すべてが初めてで対応に苦慮したが、芳賀建設業協同組合一致団結して迅速に任務を遂行することができた。

今後、家畜伝染病防疫出動があった場合は、今回の経験を活かし円滑に対応できるよう問題点等を検証していく。



鶏舎付近の消毒



フレコンが収まり埋戻しを開始したところ

事例 A6-03 : 群馬県

CSF（豚熱）発生に伴う防疫活動（（一社）群馬県建設業協会 高崎支部）

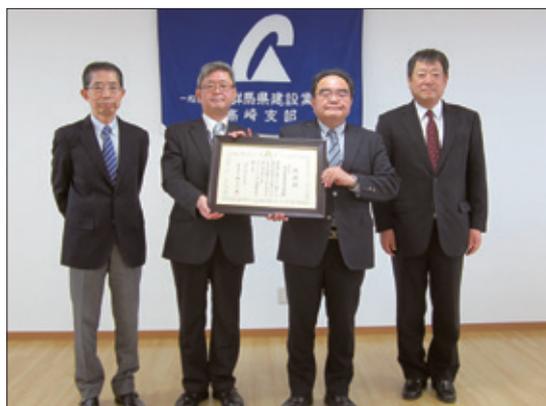
令和2年9月25日、高崎市内の養豚農家からCSF疑いの通報があり、検査を経て9月26日に陽性が確定。本支部では、社会的責任において群馬県との「特定家畜伝染病発生時における埋却処分に関する協定」に基づき、会員企業が連携して懸命な防疫業務に従事した。

本会行動指針「地域を守る建設業の3つの備え」として、災害対応組織力の強化を掲げており、今回の豚熱発生に対する防疫作業においても会員企業は連日連夜作業に取り組んだ。

こうした取り組みが認められ、令和2年11月30日に、群馬県農政部長から高崎支部に、群馬県知事から協会本部に感謝状が贈られた。



掘削準備作業等



感謝状贈呈式

事例 A6-04 : 群馬県

CSF（豚熱）発生に伴う防疫活動（（一社）群馬県建設業協会 前橋支部）

令和3年4月1日、前橋市内の同養豚場からCSF疑いの通報があり、県による簡易検査を実施。さらに国による遺伝子解析検査を行い、4月2日、陽性が確定した。

協定に基づき群馬県農村整備課からの協力依頼を受け、前橋支部では4月2日にCSF対策本部を設置。埋却予定地の試掘と流通在庫備蓄のブルーシート150枚で防疫用フェンスを作成し、3日から会員企業は連日連夜作業に取り組んだ。

こうした取り組みが認められ、令和3年5月20日に、群馬県農政部長から前橋支部に、群馬県知事から協会本部に感謝状が贈られた。



掘削作業



感謝状贈呈式

事例 A6-05 : 千葉県

鳥インフルエンザ防疫活動（（一社）千葉県建設業協会）

令和2年12月、いすみ市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが発生。本協会では、千葉県との協定に基づき、迅速に掘削・埋却作業等の防疫対策業務を遂行した。以降も県内で11例の農場で陽性判定。殺処分数は県内飼育羽数の3分の1に当たる456万羽にも及び、最終的にはその4分の3以上を本協会の会員が休み返上で埋却した。

今回の活動は、平成27年3月25日に千葉県と本協会が交わした「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」及び、関係支部との間で結んだ「細目協定」に基づくもので、約3カ月間にわたる活動で県内の鳥インフルエンザ収束へ尽力した。



掘削作業



埋却作業

事例 A6-06 : 滋賀県

鳥インフルエンザ防疫活動（（一社）滋賀県建設業協会 東近江支部）

東近江市で確認された高病原性鳥インフルエンザに関して、滋賀県からの「家畜伝染病発生時における防疫対応に関する協定」に基づく協力要請を受け、協会本部では、災害対策本部を立ち上げ対応を開始。令和2年12月12日～14日まで昼夜を問わず作業を実施した。

東近江支部では、滋賀県東近江農業農村振興事務所からの依頼を受けて、14日午前2時半まで夜通しで掘削・埋却作業、及び必要資材調達の作業を続けた。

その後も滋賀県より消毒ポイント設置の依頼を受け活動を継続、翌年1月5日の県による正式な収束宣言まで随時資機材の調達を行い、最終的な撤去等を経て作業を完了した。



殺処分準備



新聞記事

事例 A6-07 : 宮崎県

鳥インフルエンザ防疫活動（宮崎地区建設業協会・都城地区建設業協会・小林地区建設業協会・高鍋地区建設業協会・日向地区建設業協会）

宮崎地区建設業協会では、令和2年12月、宮崎市にて発生した2例の鳥インフルエンザについて、迅速な対応で防疫に努め、感染確定から72時間以内で、6例目では約13万羽、8例目では約3万羽の埋却処分を完了した。

都城地区建設業協会では、令和2年12月、都城市にて発生した3例の鳥インフルエンザについて、迅速な対応で防疫に努め、感染確定から40時間以内で、3例目では約4万羽、4例目では約6万羽、12例目では約4万羽の埋却処分を完了した。

小林地区建設業協会では、令和2年12月、小林市にて発生した2例の鳥インフルエンザについて、迅速な対応で防疫に努め、感染確定から30時間以内で、5例目では約4万羽、9例目では約15万羽の埋却処分を完了した。

高鍋地区建設業協会では、令和2年12月～令和3年2月に、都農町と新富町にて発生した3例の鳥インフルエンザについて、迅速な対応で防疫に努め、感染確定から48時間以内で、2例目では約3万羽、10例目では約8万羽、11例目では約24万羽の埋却処分を完了した。

日向地区建設業協会では、令和2年12月、日向市にて発生した2例の鳥インフルエンザについて、迅速な対応で防疫に努め、感染確定から12時間以内で、1例目では約4万羽、7例目では約5万羽の埋却処分を完了した。

過去の尊い経験を活かした防疫への強い使命感による迅速な行動が、今回の早期対応、時間短縮に至る要因となった。

協会では、今後も「地域の守り手」としての使命を果たしていきたいとしている。



採掘作業



採掘作業



埋却作業



埋却作業

事例 A6-08 : 沖縄県

CSF（豚熱）発生に伴う防疫活動（（一社）沖縄県建設業協会）

令和2年1月7日～令和2年3月12日にかけて、沖縄県うるま市、沖縄市で家畜伝染病 CSF（豚熱）1例目から7例目までが3ヶ月にわたって発生した。

平成25年3月に沖縄県と締結した「家畜伝染病発生時における支援活動に関する基本協定書」に基づき、「先遣隊の派遣」「埋却地の確保」「現地調査」「運搬」「埋却」「消毒」など関連する支援業務を実施した。

年度末で人員確保も厳しい状況であったが、会員企業を中心に関係会社の協力を得て、昼夜を問わず、防疫活動に従事、延べ1,064人の動員により12,437頭の埋却を完了した。



夜間作業



感謝状

2. 3 会員企業の活動事例（第4条の表彰）

各地の建設業協会や会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、環境美化・保全活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれています。

令和3年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、2. 1で紹介した代表事例のほか、ここでは次の14事例を紹介します。

No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	宮城県	山辰建設(株)	仙台市との災害時合同訓練
B2-01	岩手県	(株)都南建設	手代森の重要文化財を後世へ・デザインしたTシャツを作成寄贈する活動
B3-01	青森県	田中建設工業(株)	道路の清掃活動／植樹による自然環境維持活動
B3-02	福島県	(株)蔭山工務店	通学路の環境美化活動
B3-03	静岡県	山平建設(株)	会社周辺地域の清掃美化活動
B3-04	富山県	(株)奥村建設	用水路及び通学路の清掃活動
B3-05	石川県	小倉建設(株)	森林の環境美化・保全活動
B3-06	鹿児島県	ヤマグチ(株)	道路の清掃美化活動
B3-07	鹿児島県	(株)津田和建设	道路・公園の清掃活動／あじさいロードの剪定、維持管理活動
B4-01	神奈川県	(株)織戸組	献血の実施や献血車の寄贈による献血活動への貢献
B5-01	愛知県	(株)加藤建設	地域住民・地元高等学校に向けた現場見学会実施による建設業PR活動
B5-02	鳥取県	美保テクノス(株)	大学生との連携による建設業の魅力発信PR活動
B6-02	富山県	安達建設(株)	女性の建設業定着促進に向けた取組
B6-03	鹿児島県	福地建設(株)	女性の建設業定着促進に向けた取組

(1) 防災支援活動

事例 B1-01 : 宮城県

仙台市との災害時合同訓練 (山辰建設(株))

「特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会」の活動に賛同し、令和2年度は、第2土曜日に計7回、建設業のイメージアップとPR活動も兼ね、地域の皆様と広瀬橋地区の清掃を行った。団体は、「仙台の中心を流れる広瀬川の「自然、歴史、文化」を守り、継承、発展」を目的として活動をしており、弊社も、環境美化・保全活動に協力している。

所属する(一社)仙台建設業協会は、東日本大震災の経験を踏まえ、また、来るべき地震災害等に備え、仙台市との災害対応力の強化と相互の協力体制を確立するために、仙台市との災害時合同訓練を毎年実施しており、弊社も毎年参加協力している。



広瀬川の清掃活動

(2) 地域活性化への取組

事例 B2-01 : 岩手県

手代森の重要文化財を後世へ・デザインしたTシャツを作成寄贈する活動 ((株)都南建設)

地域の特徴を生かせるよう、共同体の一員として主体的に地域と関わり貢献している。

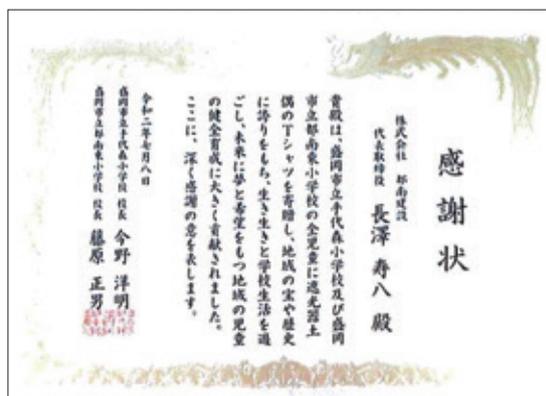
活動の実施については、金銭的な支援だけでなく、これからの社会の担い手となる子どもたちの地域への愛着や考え方が伝承できるよう活動を展開している。

令和2年7月には、手代森小と都南東小に、手代森遺跡で出土した国指定重要文化財の遮光器土偶をデザインしたTシャツを両校の新入生にプレゼントした。

これからも地域に根ざした企業として、地域とのパートナーシップを大切にしながら、さらに発展していけるよう自社の特性を生かした活動を続けていく。



Tシャツのプレゼント



感謝状

(3) 環境美化・保全活動

事例 B3-01：青森県

道路の清掃活動／植樹による自然環境維持活動（田中建設工業（株））

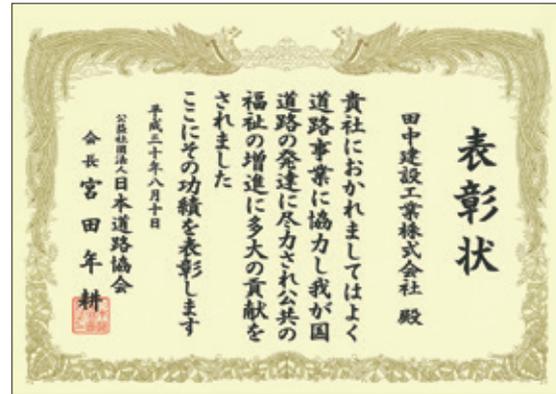
当社は、国内有数の観光地・十和田湖の国道 102 号建設工事に携わり、開通後の平成 10 年から毎年、道路維持のために当社職員で国道沿い約 8 km の清掃奉仕活動を行っている。

平成 18 年 12 月には、林野庁東北森林管理局三八上北森林管理署と「ふれあいの森における森林づくりに関する協定」を締結し、平成 19 年から令和元年まで毎年国道沿線の国有林「ふれあいの森」へブナの苗木 100 本を植樹し自然環境維持へ貢献してきた。

令和 2 年以降は、新たに三八上北森林管理署と締結した三沢海岸の国有林「未来への森」へ拠点を移し、クロマツの苗木の植樹を行っていくこととなった。



新聞記事



表彰状

事例 B3-02：福島県

通学路の環境美化活動（(株) 蔭山工務店）

当社の前を通る市道「守山金屋線」は、数年前まで通行車輛や歩行者のゴミやタバコの投げ捨てに格好の場所となっていて、バス停や低木の繁みには常にゴミがあった。

当社の代表の「この道を小学生が見たらどう感じるだろう。」との思いから、平成 15 年の春より「この道を新入学生が初めて歩いて入学式に臨む時に恥ずかしくない道路にしよう。」と社員全員が賛同し清掃活動が始まった。

清掃活動は、毎年 4 月、8 月、12 月の第 1 土曜日の午後に、社員全員参加で実施。ゴミはゼロにはならないが以前より確実に減少、学生たちの美化意識の向上を感じている。



いつも利用している車道に感謝を込めてゴミ拾い



清掃活動全景

事例 B3-03 : 静岡県

会社周辺地域の清掃美化活動（山平建設（株））

山平建設株式会社では、会社周辺の清掃活動を平成 20 年から毎年、隔週土曜日に年間 26 回実施し、地域住民のより良い環境作りに貢献している。（活動時間は、隔週土曜日の午前 8 : 00 ~ 8 : 30 までの 30 分間）

ごみを拾う、道路を清掃するなど環境美化に取り組むと同時に、清掃活動中にお会いする地域住民の方々にご挨拶することでコミュニケーションを図り、明るく住みやすいまちづくりにも貢献し、近隣地域の安全効果も期待しつつ活動に取り組んでいる。



道路清掃

事例 B3-04 : 富山県

用水路及び通学路の清掃活動（（株）奥村建設）

株式会社奥村建設では、20 年以上の長期にわたり、地域社会貢献として地元の犬島用水路の浚渫（しゅんせつ）、清掃を行うとともに、用水路に隣接する県道の除草（約 300 m）を行っている。当該道路は、通学路にもなっており、地元の環境美化・保全に少しでもお役に立てればとの思いから活動を継続している。

用水路の浚渫作業においては、バックホー（油圧ショベル）や運搬用車両などの建設機械・車両を使用し、地元の方々の建設業に対するイメージアップにもつながっていると考えている。



着手前



完了

事例 B3-05 : 石川県

森林の環境美化・保全活動（小倉建設（株））

当社は、生活環境保全林整備事業工事に参画した経緯から、県が推進する「企業の森づくり活動」を実施。県・羽咋市共有地を約 2ha にわたり借用し、下草刈り、枯損木の伐倒処理を行った後、松くい虫抵抗性候補のクロマツ苗を植栽した。また、活動場所近辺に群生しているオニユリの開花シーズンに合わせ、散策路の草刈りなどを行っている。

今後は、地元の方や社員家族の参加を募り、地域の憩いの場として、また、観光客が利用できる白砂青松の森づくりを進め、地球温暖化防止活動にも繋げていきたいと考えている。



掘削状況



松苗植栽状況

事例 B3-06 : 鹿児島県

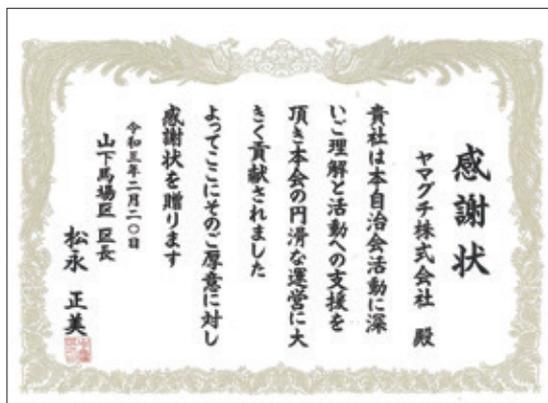
道路の清掃美化活動（ヤマグチ（株））

地元の国道 223 号及び市道沿線の除草及びゴミの集積等の作業を毎年実施。活動は、年 1 回お盆休み前に社員全員（約 60 名）が参加して行っている。過疎化が進む牧園町では地域住民だけの環境保全活動が困難な状況であることと、自然豊かな観光名所である霧島の環境保全を目的として、平成 5 年度より 27 年に亘り継続的に実施している。

各工事現場にて工事にご協力頂いている地域住民の皆様へ感謝の意を込めて、地域でのお困りごとに対応。令和 2 年度は、小学校体育館の雨といの清掃、運動会の設営で編成所のゲート支柱を設置する等の協力を行った他、地元自治会要請による市道上の樹木の伐採や市の資材置場の整備等、地域に貢献できる建設業を目標に例年取り組んでいる。



市の資材置き場の整備



感謝状

事例 B3-07 : 鹿児島県

道路・公園の清掃活動／あじさいロードの剪定、維持管理活動 ((株)津田和建設)

月初めの朝、会社周辺の道路、隣接の磨崖仏公園の清掃活動を 20 年以上実施している。霧島川堤防のあじさいロードの剪定、維持管理活動を年 6 回行い、梅雨時の色とりどりの紫陽花を地域の方々や通行される人々に楽しんでいただいている。

用水路改修工事の際には、直接、工事現場に近くの子育て園児を招き、ホテル等の水辺生物を知る体験や建設工事を通しての環境保護啓発活動を行っている。

地元の夏祭りの会場整備や事務局業務、龍馬ハネムーンウォーク（隼人天降川コース）の維持管理などを初回（平成 20 年 3 月）からサポートし、地域活性化の取組を行っている。



清掃作業・草刈り



環境保護啓発活動

(4) 社会福祉活動

事例 B4-01 : 神奈川県

献血の実施や献血車の寄贈による献血活動への貢献 ((株)織戸組)

長年にわたり集団献血の継続的实施や献血車の寄贈など、赤十字精神に賛同した様々な協力活動を行っている。

A) 集団献血:平成 13 年より毎年実施。地元町内会・商店街と共同で実施し当社従業員の他、地元の皆さん・お取引先の方など、延べ 2,200 人以上の方にご協力をいただいている。

B) 献血者の寄贈:昭和 45 年に初代「織戸組号」を寄贈して以降、令和 3 年 2 月には 5 代目を謹呈。神奈川県内では献血バスを寄贈する唯一の企業となっている。

これらの貢献活動は、韓国放送公社の取材を受けるなど、国外からも注目されている。



献血バス



感謝状

(5) 建設業のイメージアップ

事例 B5-01 : 愛知県

地域住民・地元高等学校に向けた現場見学会実施による建設業 PR 活動 ((株)加藤建設)

令和元年度 23 号蒲郡 BP 豊沢西道路建設工事 (請負: (株)加藤建設) 並びに隣接する同豊沢東道路建設工事 (請負: TSUCHIYA ㈱) と共同で現場見学会を企画し実施した。

【目的】①現場見学による工事内容の理解②体験による建設業のイメージアップ・PR

【対象】①地域住民②愛知県立御津高校 (全学年)

【内容】地域住民見学会と御津高校で二つの内容を実施

生徒たちも貴重な体験ができたとのことで、後日校長先生より感謝状を頂いた。延べ4回にわたる見学会の実施で、地元住民並びに高校生へ建設業の魅力を PR できたと考える。



安城高校社会人講話 (中日新聞掲載)



リクルートブック

事例 B5-02 : 鳥取県

大学生との連携による建設業の魅力発信 PR 活動 (美保テクノス (株))

美保テクノス (株) は、大学生の任意団体「ツナガルドボク中国」と連携し建設業の魅力発信事業として、2020 年度は「BIM 展示会」と「BIM 大会」のイベントを開催した。

「BIM 展示会」では、同社社員が鳥取大学キャンパスに3日間常駐、BIM を体験してもらうために5つの講座を開講し BIM を通じた建設業の魅力を学生に向け発信した。

「BIM 大会」は、指定課題について BIM モデルを作成してもらい、審査・評価を行った。

イベントを通じて、学生に最新の BIM 技術に触れてもらうとともに、BIM 化 / CIM 化が進む新しい建設業の情報発信・魅力発信につながる取組を行った。



BIM 展示会 学内で学生を指導する社員



BIM 大会講評会

(6) その他

事例 B6-02 : 富山県

女性の建設業定着促進に向けた取組（安達建設（株））

平成 30 年 10 月、女性活躍推進法による一般事業主行動計画を策定し、令和 4 年 9 月 30 日までの 4 年間に女性 1 名以上採用、採用者における女性比率 25%以上の目標を立てた。翌年 2 月女性管理職比率の高さを評価され「富山県働き方改革推進企業」の表彰を受けた。

インターンシップや会社説明会では、女性の技術者との対話の場を設けたり、女性が担当する現場を案内し女性技術者と話をする場を提供し、入社後のキャリアとライフプランを同時にイメージさせることで、入社を志望する動機に繋げることができた。

建設業は女性が男性と一緒に活躍できる場であることを積極的に PR することができた。



女性の定着促進に向けた取組

事例 B6-03 : 鹿児島県

女性の建設業定着促進に向けた取組（福地建設（株））

平成 22 年度、鹿児島県ボランティアサポート推進事業に登録し、河川、港湾、国道、県道の美化清掃活動に取り組んでいる。平成 28 年度、霧島市河川景観保全アダプト制度に登録し、霧島市内の河川堤防等の草刈・ごみの収集・処分等を実施している。

霧島しごと維持（職場体験学習）の取組で地域の中学校の生徒を受け入れている。

女性定着促進に向けた取組及び男女共に働きつづけられるための環境整備を推進。鹿児島県女性活躍推進宣言企業に登録し、働きやすい現場の労働環境整備、ハラスメント研修の実施による社員の意識改善を行うなど、男女ともに働きやすい職場環境を整備している。



環境美化保全活動



ハラスメント研修

3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

(期間：令和2年11月1日～令和3年10月31日)

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	工事現場見学会 札幌工業高校建築科2年生 (札幌建設業協会)	7月14日	・市営住宅(発寒団地建替4号棟)新築工事(主体工事)	業界18人 生徒67人 教師11人
	「札幌建協の日」530クリーンアップ大作戦 毎年5月30日を「札幌建協の日」と定めていることから、530(ごみゼロ)にちなんで、ゴミ清掃活動を実施(札幌建設業協会)	7月15日	道庁赤いが前庭 (コロナ感染防止のため、時期をずらし規模縮小して実施)	業界5人
	工事現場見学会 札幌工業高校土木科2年生 (札幌建設業協会)	10月13日	・石狩川改修工事の内島松川左岸南の里地区築堤盛土工事(北広島市南の里) ・道央圏連絡道路江別市南4線改良工事(江別市)	業界22人 生徒71人 教師7人
	工事現場見学会 苫小牧工業高等学校 建築科1年生(室蘭建設業協会)	10月11日	苫小牧市第2学校給食共同調理場 光洋中学校屋内運動場改築主体工事	委員6人 生徒40人 教師3人
	工事現場見学会 室蘭工業高等学校環境土木科2年生 苫小牧工業高等学校土木科1年生 (室蘭建設業協会)	10月12日 10月22日	・日高自動車道節婦川橋上部西工事 ・日高自動車道節婦川橋上部東工事 ・日高自動車道稲荷改良工事 ・平取がム	・委員8人 生徒10人 教師2人 ・委員11人 生徒40人 教師4人
	工事現場安全パトロール (室蘭建設業協会)	10月12日	・30年災670号厚真川(厚幌がム)外災害復旧工事6工区 ・樽前山火山砂防工事の内党生川3号砂防堰堤工事 ・樽前山火山砂防工事の内熊の沢川2号砂防堰堤工事	委員8人
	工事現場見学会 室蘭工業高等学校 (室蘭建設業協会)	10月15日	室蘭市公設地方市場水産市場整備事業、(仮称)室蘭市総合アリーナ新築建築主体工事その1及びその2	委員6人 生徒28人 教師2人
	建設産業安全大会 (室蘭建設業協会)	10月19日	室蘭建設会館	業界140人
	高校生の現場見学会 北海道倶知安農業高等学校 生産科学科2年生 (小樽建設協会建世会)	7月19日	虻田郡七軒町富川地区区画整理工事	業界12人 生徒19人 教諭2人
	高速道路体験バスツアー 後志管内小学校5・6年生 (小樽建設協会建世会)	10月2日	・共和町新稲穂の礼現場見学 ・余市町登川地区工事現場見学	業界9人 生徒16人 一般5人
	高校生の現場見学会 北海道小樽未来創造高等学校 建設システム科1年生 (小樽建設協会)	10月25日	・一般国道5号共和町新稲穂の礼R側共和工区工事 ・一般国道5号共和町共和除雪ステーション第一車庫新築工事 ・一般国道5号仁木町銀山大橋P5橋脚工事	業界1人 生徒34人 教諭2人
	地域創生フォーラムXV (空知建設業協会)	11月17日	岩見沢市文化センターまなみ-る	業界127人 自治体83人
	学校キャラバン 岩見沢農業高校農業土木工学科1年 (空知建設業協会)	10月19日	岩見沢農業高等学校	生徒31人 業界15人 教師3人
	建設業PR授業 拓殖短期大農学ビジネス学科地域振興ビジネスコース2年就職クラス (空知建設業協会)	4月30日	拓殖大学北海道短期大学	生徒5人 教師2人 業界10人
	若手建設産業就業者と高校生との意見交換会 岩見沢農業高校農業土木工学科2年 (空知建設業協会)	9月27日	岩見沢農業高等学校	生徒28人 教師3人 業界10人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	重機写生会 奈井江小学校3年生 (空知建設業協会)	9月7日	奈井江小学校	生徒30人 教師4人 業界4人
	現場見学会 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生 (空知建設業協会)	10月4日	妹背牛橋(妹背牛) 徳富ダム(新十津川)	生徒28人 教師2人 業界2人
	連携授業 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生 専攻班(空知建設業協会)	5月~10月	岩見沢農業高校敷地内ほか	生徒8人 教師2人 業界30人
	クリーンアップ日本海(留萌市役所 主催の海岸清掃)(留萌建設協会)	7月4日	留萌市浜中海浜公園	参加者 約300人
	高校生の建設現場見学会 (留萌開発建設部との共催) 留萌高校電気・建築科2年 (留萌建設協会)	7月15日	一般国道232号苫前町力屋防災工事、 留萌港湾施設	生徒16人 教員2人
	旭川育児院一ヶ月早いクリスマス (旭川建設業協会)	11月24日	恵まれない子等に少しでも希望を と、毎年一ヶ月早いクリスマスにケーキとブ レゼントを渡している。 ⇒今年はコロナで訪問無し。	対象者71人
	旭川工業高校:土木科酸素欠乏特別 講習会(旭川建設業協会)	12月11日	旭川工業高校	生徒40人 教師1人
	旭川工業高校:建築科酸素欠乏特別 講習会(旭川建設業協会)	2月4日	旭川工業高校	生徒39人 教師2人
	人寄産業高校:建築システム科酸素 欠乏特別講習会(旭川建設業協会)	2月12日	人寄産業高校	生徒23人 教師3人
	富良野市立扇山小学校5年生現場見 学会 (旭川建設業協会)	7月13日	旭川十勝道路富良野市清水山改良工 事	生徒28人 保護者1人 教師2人
	旭川市立知新小学校6年生現場見学 会(旭川建設業協会)	10月19日	鷹栖東神楽線道路改築義経橋上部補 正明許	生徒31人 教師3人
	旭川工業高校:土木科2年現場見学 会 (旭川建設業協会)	10月15日	・ペーパ川改修工事 ・倉沼川改修工事 ・鷹栖東神楽線工事	協会11人 生徒37人 教師4人
	旭川工業高校:建築科1年現場見学 会 (旭川建設業協会)	10月25日	旭川市総合庁舎建替新築工事	生徒40人 教師3人 協会8人
	路線バスで交通安全の用語を車内で 放送 (旭川建設業協会)	1年間	路線バス(道北バス)の車内で当協会近 くのバス停停車前に1日440回の放送 を実施	
	旭川工業高校:土木科1年生 土木の説明会及び現場見学会 (旭川建設業協会)	10月27日	・午前中~座学 ・午後~旭川市下水処理センター 平成大橋新設工事	協会10人 生徒40人 教師3人
	新入学児童向けに『こうつうあんぜん』 標語入り連絡用クリアファイルを2,700 枚寄贈(帯広建設業協会)	3月23日	十勝管内市町村教育委員会 (新型コロナウイルス感染防止のため贈呈式 中止)	
	帯広市社会福祉協議会愛情銀行と北 海道社会福祉協議会ボランティアセ ンターへ寄付(帯広建設業協会)	6月30日	帯広市社会福祉協議会 (新型コロナウイルス感染防止のため贈呈式 中止)	
	高校生等の現場見学会 帯広工業高校建築科2年生 帯広高等技術専門学院建築技術科 1・2年生(帯広建設業協会)	10月14日	北開水工コンサルタント本社社屋建設現場、 浦幌家畜診療所建設現場	生徒47人 教師7人 業界10人
	高校生の現場見学会(釧路建設業人 材育成連携会議) 釧路工業高校土木科1年生 (釧路建設業協会)	10月14日	北海道横断自動車道釧路市北園改良 工事 北海道横断自動車道仁々志別川橋下 部工事	生徒他49人
	輸送繁忙期交通安全大会 (釧路建設業協会、釧路市建設事業協 会と共催)	10月25日	釧路センチュリーキャッスルホテル	業界110人
	令和2年度(2020年)若手建設産業 就職者と高校生の意見交換会 (網走建設業協会)	11月5日	北見工業高等学校建設科	生徒他77人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	オホーツク管内建設産業安全大会 (網走建設業協会)	4月9日	北見芸術文化ホール	業界136人
青森	体験型学習会 つがる市立稲垣中学校2年生	10月5日	稲垣中学校駐車場等	26人
	高校生による建設現場見学会・若手 技術者との意見交換会県立十和田工 業高校1年生	10月26日	志道館建築工事現場 (仮称)地域交流センター-建築工事現場	28人
岩手	地元就職ガイドブック作成及び配布 支部管内の国・県・市町・大学・短大・ 各種学校、高校・中学校等に配布 (2,100部作成)	10月~5月	建設会館会議室	作成委員会 11人
	盛岡支部C級会県庁前落葉清掃活動	11月7日、 14日、21日	国道455号 市道	延べ80社 110人
	支部管内の中学校を対象にした、「重 機体験学習」(滝沢中学校) (盛岡広域振興局土木部と共催)	11月17日	滝沢中学校校庭	生徒168人 県職員2人 青年部24人
	盛岡工業高校生の合同就職説明会 盛岡工業高校土木科、建築・デザイン科	2月19日	盛岡グランドホテル	支部会員29社 生徒計72人
	盛岡支部B・C級協議会災害調査	6月1~30日	盛岡支部管内の道路・河川	56社87人
	盛岡支部B級会道路清掃活動	7月29日	国道396号東安庭・門付近5km	32社67人
	「道の日」清掃活動(盛岡支部)	8月1~31日	支部管内の国道、県道、市町村道	101社539人
	高校生のインターシップ	10月5~7日	支部会員事務所・現場	支部会員35社 盛岡工業高校 土木科、建築・ デザイン科 計79人
	先輩と語る会(高校2年生)	2月17日	花巻農業高等学校	生徒38人 会員若手技術 者9人
	建設業ふれあい事業 (中学2年生)	7月8日	花巻市西南中学校	生徒48人 花巻支部青年 部会28人 女性協議会 3人
	「道の日」関連道路清掃活動	8月5日	花巻市旧市町ごと5地区	会員事業所 40社77人
	イメージアップ、ふれあい活動 「遠野かっぱ工事隊」	1月28日	青笹保育園	136人
	国道340号線かっぱロード環境美化活 動	3月12日	国道340号線かっぱロード 県道160号線	24人
	道路環境美化活動	6月11日	国道283号遠野ハハス角鼻展望台他	25人
	河川環境美化活動	7月30日	1級河川早瀬川河川敷内上早瀬橋上・ 下流	45人
	社会福祉活動介護用品寄贈	9月21日	遠野市社会福祉協議会	25人
	道路環境美化活動	10月15日	国道283号遠野ハハス角鼻展望台他	25人
	西和賀町スノーハスターズ活動への寄付 (北上支部)	11月20日	西和賀町社会福祉協議会	支部長他2人
	除雪ボランティア活動(北上支部)	2月6日	北上市内独居老人宅61世帯	会員企業 41社178人
	北上川河川敷清掃活動 (北上支部)	4月13日	北上川左岸展勝地桜並木下流	会員 39社67人
	献血協力活動(北上支部)	6月11日	北上支部会館	会員 18社48人
	高校生測量実習 黒沢尻工業高校土木科3年生 (北上支部青年部)	6月24日 7月1日	黒沢尻工業高校	(各日) 生徒35人 青年部計40人
	アプト活動(幹線用水路除草) (北上支部)	6月25日	北上市和賀町藤根地内 下堰幹線用水路	会員 39社63人
北上市周年記念事業への寄付 (北上支部)	7月21日	北上市役所	支部長他3人	
道路清掃ボランティア活動 (北上支部)	7月30日	市道北上駅鍛冶町線 市道大天満大曲線	会員 32社45人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岩手	建設業ふれあい事業 (北上支部青年部)	10月28日	北上市立黒沢尻北小学校	1年生115人 青年部20人
	和賀川河川敷清掃活動 (和賀川の清流を守る会と共催)	10月29日	和賀川河川敷両岸 (東北自動車道～和賀中央橋)	会員企業 37社59人 清流を守る会 55人
	重要文化的景観地区内「秋季水路整備」田んぼの土水路の清掃 (地元、市職員他)	11月21日	一関市巖美町 (骨寺村荘園遺跡内)	64人
	社会福祉施設「第2ブナの木園」クリスマス館内清掃並びにプレゼント (女性協議会一関支部)	12月11日	一関市萩荘	7人
	重要文化的景観地区内「春季水路整備」(田んぼの土水路の清掃) (地元、市職員他)	4月17日	一関市巖美町 (骨寺村荘園遺跡内)	59人
	一級河川吸川放水路共同清掃活動 (県一関土木センター共同)	6月9日	一関市萩荘 (一級河川吸川放水路放流口)	18人
	あじさい観光道路整備草刈り (県道沿い)	6月22日	一関市舞川	85人
	「黄金ロードふれあい作戦」道の日清掃活動 (県、一関市、平泉町共同)	8月6日	国道284号線(工業団地)、平泉町内、 国道342号線(花泉町)3か所約13.0 km	29人
	建設業体験学習会 (一関中学校)	9月3日	一関市内	2年生70人 他18人
	令和3年度「地域産業講座」県立一関工業高校2年生	7月14日、 9月16日	一関市萩荘	講師各日1社 2人
	献血協力(赤十字)	9月27日	当支部会館	25人
	ふれあい事業(青年部)一関市立南小学校6年生66人	10月28日	一関市内	24人
	岩手県立大船渡東高等学校職業別が ダンス	2月26日	大船渡東高等学校	6人
	女性協議会クリーンキャンペーン (道路草取り清掃活動)	10月14日	陸前高田市道長砂東和野線	17人
	建設業ふれあい事業 (釜石支部青年部会)	11月16日	釜石市立甲子小学校	青年部・協賛 会社31人
	献血協力活動 (釜石支部)	5月17日	釜石市鈴子町	支部会員37人
	恋の峠公園線清掃、草刈 (釜石支部青年部会)	7月8日	恋の峠公園線道路脇(釜石市両石町)	青年部25人
	大槌町源水川ほか清掃、草刈 (釜石支部青年部会)	7月29日	源水川周辺(大槌町)	青年部26人
	大槌町御社地公園ほか清掃・草刈 2121(釜石支部青年部会)	9月2日	御社地公園内とその周辺(大槌町)	青年部29人
	献血協力活動	4月22日	陸中ビル	22社32人
	道路清掃(道の日クリーン作戦)	8月3日	国道106号	64人
	道路清掃(道の日 in 宮古)	8月5日	宮古市内	34人
	建設業ふれあい事業 (宮古支部青年部会)	9月29日	重茂中学校	30人
	北の道クリーンキャンペーン (自治体との共催)	8月3日	管内道路20路線	会員31人 自治体58人
	建設業ふれあい事業小学校全校生徒	10月20日	九戸村立戸田小学校	会員34人 生徒・教師 51人
	道路清掃・施設点検支部地域貢献活動	10月22日	管内待避所等8地区	会員39人
	道路ふれあい月間、花壇整備 (岩泉土木センターと共催)	6月3日、 6月23日～ 11月12日	国道455号一つ苗代地内	業界23人 自治体13人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岩手	花壇整備(女性協議会)	6月3日、 6月23日～ 11月12日	済生会病院前花壇	業界16人
	海の日、海岸清掃 (青年部・村関係者)	7月19日	机浜海岸	業界15人 自治体5人 一般10人
	道の日道路清掃 (青年部・土木セクター)	8月10日	国道455号道の駅岩泉付近	業界15人 自治体10人
	ふれあい事業	10月5日	釜津田中学校	業界15人 生徒6人
宮城	献血推進活動(仙建協、仙南、名亘、 塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気 仙沼支部)	4月7日～ 12月14日 (予定含む)	宮城県建設産業会館、仙南建設会館、 岩沼市役所、大崎建設産業会館、栗原 建設会館、(株)登米建設会館、宮城県ト ラック協会石巻支部、気仙沼市本吉保健 福祉センターいこい	総数800人 (予定含)
	高校生の建設現場見学会、現場実習、 インターンシップ 仙台工業高校(仙建協) 柴田農林高校 (仙南、名亘支部合同開催) 小牛田農林高校 古川工業高校(大崎支部) 迫桜高校(栗原支部) 石巻工業高校(石巻支部) 気仙沼向洋高校 (気仙沼支部)	6月28日～ 11月12日	・仙建協会員企業9現場 ・国道113号福岡蔵本道路工事現場 ・東北自動車道「菅生スマートインターチェンジ」 工事現場 ・花山ダム堆積土砂撤去工事現場 ・仮称・栗原IC道路改良工事 (その1)現場 ・大崎支部会員企業16現場 ・石巻支部会員企業10現場 ・(株)小野良組事務所並びに気仙沼市 内現場	総数128人
	令和3年度小学生と保護者のリモート 現場見学会	8月3日	吉田川綱木堰改築工事 (黒川郡大和町宮床地内)	小学生11人 保護者10人
	小学生を対象とした「光る泥ダンゴ」 ワークショップ	8月5日	角田市民センター	小学生30人
	小学校等への新型コロナウイルス感 染拡大防止対策ポスターの送付 (2種類)	6月～	宮城県内小学校377校、会員、 関係機関等	
	全国建設青年の日制定事業 (清掃活動) (宮城県建設業青年会)	10月20日	宮城県宮城郡利府町 宮城スタジアム付近の県道260号線、 270号線	総数80人
	建設企業による高校生向け出前説明 会 (仙北支部)	12月16日 2月9日	秋田県立大曲工業高等学校	・業界8社22 人、教師7人 生徒66人 ・業界5社15 人、教員4人 生徒延136人
	高校2年生対象仙北地域企業説明会 へのブース出展(仙北支部)	2月15日	仙北ふれあい文化センター	業界1人 生徒340人
大仙市・仙北市・美郷町各教育委員会 へお礼状寄贈(仙北支部青年部)	3月24日	大仙市・仙北市・美郷町	業界3人 自治体各2人	
「角館の桜まつり」駐車場整理 (仙北支部青年部・女性部)	4月22～23日	仙北市角館町内の各駐車場	延べ31企業 48人	
地域貢献清掃活動・クリーンアップ事業 (仙北支部)	5月11～31日	各会員企業の建設工事現場内	業界延べ70人	
就職相談会(仙北支部)	6月25日 7月16日 10月29日	秋田県立大曲工業高等学校	・業界4人、教 員・生徒19人 ・業界4人、教 員・生徒16人 ・業界6人、教 員・生徒20人	
第5回よこて建設女子会 横手清陵高校、大曲工業高校、湯沢翔 北高校、協会女性部 SAKURA (平鹿支部)	11月7日	ワライン(3高校・協会)		
企業説明会 横手清陵高校1・2年生(平鹿支部)	1月12、13日 3月15日	横手清陵高校		

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等	
秋田	2級建築・土木施工管学科試験対策テキスト・参考書の無償提供（平鹿支部）	3月19日	横手清陵高校		
	2級土木施工管学科試験直前対策講座の開催（横手清陵高校2年生）（平鹿支部）	9月25～26日	横手清陵高校		
	中学生の体験型現場学習会（湯沢川国事務所との共催、横手清陵中学校）（平鹿支部）	7月30日	横堀道路工事		
	未来を拓くキャリア教育!!中学生向け企業説明会（平鹿支部、県平鹿地域振興局と共催）	11月13日 10月21日 10月27日	横手北中学校、平鹿中学校		
	西目高校出前講座 土木科1・2年生（由利支部）	2月12日	西目高校土木科教室	教員・生徒37人、業界12人	
	由利工業高校出前講座（建築科2年生）（由利支部）	3月16日	由利工業高校視聴覚室	教員・生徒37人、業界15人	
	中学生と管内企業のふれあいPR事業（由利支部、由利地域振興局と共催）	7月16日、10月11日、26日	ナイスアリーナ、にかほ市内・2中学校体育館	生徒750人 教員50人 出展企業80社（建設業7社） 自治体15人	
	大内中学校1年生現場見学・体験会（由利支部）	9月14日	大内中学校体育館、芋川河川改修現場	教員・生徒54人、業界13人	
	西目高校1・2年生現場見学・体験会（由利支部）	10月8日	管内工事現場2箇所	教員・生徒36人、業界15人	
	クリーンアップ事業 一般国道108号の清掃 『アタフタプロフェッショナル認定事業』	6月3日	秋田県湯沢市秋の宮	業界111人 自治体7人	
	“建設業体験フェスタ in 湯沢翔北高校雄勝校 2021” 高校2、3年生を対象とした ・小型建設機械講習（資格取得） ・現場見学会 ・実務体験講習（型枠工、鉄筋工、とび工、塗装工、左官工、給排水工） ・ドローンの操縦	7月26～30日	小型建設機械、実務体験 【秋田県立湯沢翔北高校雄勝校】 秋田県湯沢市下院内現場見学 【国道橋梁補修】湯沢市秋ノ宮 【コフ配センター建設】湯沢市成沢	業界74人 高校生29人 教師5人	
	福島	高校生を対象とした建設現場見学会 平工業高校 二本松工業高校 福島明成高校	11月2日 11月13日 12月1日	夏井川・好間川改良復旧事業 夏井川・好間川改良復旧事業 福島西道路	・生徒34人 教諭2人 ・生徒37人 教諭4人 ・生徒32人 教諭2人
		高校生を対象とした現場実習 勿来工業高校	11月17～19日	会員企業10社施工現場	生徒39人
小学生を対象とした建設現場見学会 川俣町立川俣小学校5年生 矢祭町立矢祭小学校5年生 下郷町立江川小学校5、6年生		11月9日 11月13日 11月24日	国道349号大網工区 高地原橋、国道349号下関工区 下郷大橋	・生徒25人 教諭2人 ・生徒41人 教諭3人 ・生徒23人 教諭3人	
親子を対象とした建設現場見学会 若松市内小学生		11月21日	会津保健福祉事務所移転現場	親子10組 20人	
女子高校生を対象とした座談会「ふくしまけんせつ・どぼく女子座談会」 郡山北工業高校生、勿来工業高校生・平工業高校生・磐城農業高校生 学生との座談会		11月4日 11月26日	郡山北工業高校 勿来工業高校	生徒20人 生徒23人	
		11月12日 12月10日 12月11日 12月15日	福島工業高等専門学校 岩瀬農業高校 二本松工業高校 福島明成高校	生徒40人 生徒36人 生徒40人 生徒40人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
福島	福島県優良建設工事パネル展 いわき会場 会津会場 郡山会場	11月6～16日 12月4～14日 1月7～14日	いわき市イオンモールいわき小名浜 湯川村道の駅「あいづ湯川・会津坂下」 郡山市ショッピングモールドエスト	計約600人
	高校生を対象とした建設現場見学会 (県内12校)	6月～10月	下郷大橋、白河第二中学校、夏井川水門、下郷大橋、福島西道路、道の駅ふくしま、河川災害復旧助成工事(宇多川筋)、猪苗代統合中学校	生徒390人 教諭32人
	高校生を対象とした現場実習 (県内6校)	9月～10月	会員企業延べ67社施工現場	生徒187人
	道路ふれあい月間清掃活動 (各支部等)	8月～10月	各支部所管の主要幹線道路等	総数2,092人 車輛227台
	奉仕活動 (各支部等)	4月～8月	各支部所管の主要幹線道路等	総数552人 車輛145台
	小学生を対象とした建設現場見学会 桑折町立睦合小学校5、6年生 鏡石町立第二小学校1～6年生	10月12日 10月29日	国道349号梁川ハーフス区 鳳坂トンネル	・生徒19人 教諭2人 ・生徒10人 教諭2人
茨城	高校生の建設現場見学会 下館工業高校建設工学科1年生	10月26日	上管トンネル本体工事、千代田中学校義務教育学校整備建築工事	学生37人 教師2人
	「道の日」清掃活動 (水戸支部)	8月6日	国道118号線水戸市内ほか2市3町路線	支部128人 土木事務所16人
	「道の日」清掃活動 (太田支部)	8月5日	国道349号線常陸太田市内約100km	支部23人 工事事務所10人
	「道の日」清掃活動 (常陸大宮支部)	10月4日	国道118号線常陸大宮市内ほか3路線	支部83人 土木事務所24人
	「道の日」清掃活動 (大子支部)	8月5日	国道118号線大子町内ほか2箇所約164km	支部19人 工務所15人
	「道の日」清掃活動 (高萩支部)	8月4日	国道293号線日立市内ほか5路線	支部161人 土木事務所31人
	「道の日」清掃活動 (鉾田支部)	10月25日	県道水戸鉾田線鉾田市内ほか3路線約45km	支部87人 工事事務所16人
	「道の日」清掃活動 (潮来支部)	10月27日	県道潮来佐原線潮来市内ほか2路線約4km	支部62人 土木事務所10人
	「道の日」清掃活動 (竜ヶ崎支部)	10月29日	県道龍ヶ崎停車場線龍ヶ崎市内約4km	支部68人 工事事務所10人
	「道の日」清掃活動 (筑西支部)	10月21日	国道294号線筑西市内ほか2市路線約190km	支部129人 土木事務所10人
	「道の日」清掃活動 (常総支部)	10月15日	国道125号線下妻市内ほか1市1町約12km	支部93人 工事事務所12人
	「道の日」清掃活動(境支部)	10月14日	国道125号線境町内ほか12箇所約120km	支部273人
栃木	若年者への建設業イメージアップに向けた活動、建設業進化論(下野新聞企画特集)(建設業協会本部)	1月		
	建設業広報PRビデオの作成 建設業協会本部	2月17日 動画公開	栃木県内	28人
	愛ロード活動(鹿沼支部)	12月11日 6月11日 8月6日 10月8日	鹿沼環状線(平成橋より宇都宮鹿沼線交差点まで)	計44人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等	
栃木	地元ふれあい活動 (芳賀支部)	11月14日	国道408号真岡南バース工事寺内工区 真岡市寺内地内	地元関係者、安全協議会等計194人	
	国道408号真岡南バース開通式 (芳賀支部、県土整備部共催)	3月20日	真岡市寺内地内	地元関係者、安全協議会等計260人	
	高原性鳥インフルエンザ埋却協力 (芳賀支部)	3月13～18日	芳賀町芳土戸地内	支部員32人 バース32人	
	高校生の建設現場見学会 真岡工業高校建設科1年生 (芳賀支部)	10月15日	道路改良工事県道西田井二宮線石島工区、国道408号真岡南BP工区、宇都宮茂木線LRT工区、総合運動公園遠的弓道場新築工事	生徒38人 教員2人 支部24人	
	仕事説明会講師派遣 真岡工業高校建設科1年生 (芳賀支部)	10月22日	真岡工業高校	生徒40人 教員4人 支部員6人	
	①愛りん-環境美化活動 ②愛りん-環境美化活動 (芳賀支部)	11月18日 1月20日 3月17日～ 5月19日 7月21日～ 9月15日	・一級河川五行川L=1500m ・国道294号BP荒町地内L=600m、県道西小埜真岡線荒町地内L=500m	①34人 ②33人	
	献血活動(青経連足利支部)	11月20日	岩澤建設(株)	30人	
	愛りん-活動(河川清掃) (足利支部)	5月28日 6月25日	尾人川水門周辺 袋川ほか3か所	計48人	
	担い手確保への取り組み (幼稚園児への建設業PR) (青経連足利支部)	6月28日	学校法人御厨足利さくら幼稚園	園児44人 支部員15人	
	道路清掃活動(足利支部)	8月5日	国道293号他	30人	
	愛りん-活動(河川清掃) (足利支部)	10月8日	袋川ほか3か所	26人	
	豚熱(GSF)防疫活動(那須支部)	4月16日～ 5月17日	那須塩原市内	延べ17,036人	
	愛りん-(日光支部)	11月11日	東武日光駅前～田母沢御用邸区間 2.6km	20人	
	クリーンアップキャンペーン(日光支部)	11月18日	一般県道日光今市線外 日光霧降大橋～T&Tガードン約9km	130人	
	今市工業高校建設業説明会 建設工学科2年生(日光支部)	12月8日	今市工業高校	50人	
	愛りん-(日光支部)	5月12日 6月9日 7月14日 8月4日 9月8日 10月20日	東武日光駅前～田母沢御用邸区間 2.6km	計168人	
	フードバンク日光へ非常用食品の寄付 (日光支部)	10月5日	フードバンク日光	4人	
	群馬	第33回道路クリーン作戦	5月28日	全県下一斉	業界約1800人
		第13回公園クリーン作戦(前橋支部)	10月28日	前橋公園	業界70人
		森林整備ボランティア活動 (桐生支部)	8月5日 12月9日	みどり市 桐生市	業界40人 業界40人
伊勢崎市河川清掃活動(伊勢崎支部)		12月12日	伊勢崎市内	業界70人	
道路クリーン作戦(太田支部)		11月19日	太田市内	業界110名	
河川草刈り作業 (太田支部青年経営者部会)		7月15日 10月19日	太田市内	業界13名 業界14名	
やんば一万本桜維持管理ボランティア活動(吾妻支部)		8月4日	長野原町内	業界25名	
館林・邑楽の川大掃除(館林支部)		11月26日	館林・邑楽郡内	全体66人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	小学生を対象とした建設機械体験学習会 (青年部会) (CCIちばとの共催)	11月4日 11月25日	市原市立白金小学校 袖ヶ浦市立根形小学校	・業界20人 生徒110人 自治体5人 ・業界25人 生徒50人 自治体5人
	地元小学生(6年生)を対象とした「建設業」に関する出張授業 (千葉支部・ゲスト講師)	11月6日 12月1日	千葉市立真砂東小学校 千葉市立犢橋小学校	・業界2人 生徒70人 自治体2人 ・業界2人 生徒50人 自治体2人
	地元小中学生を対象とした「建設業」に関する出張授業 (君津支部・ゲスト講師)	11月10日 12月3日	木更津市立波岡小学校 富津市立大佐和中学校	・業界2人 生徒70人 自治体2人 ・業界2人 生徒70人 自治体2人
	いなげの浜周辺の清掃活動 (千葉支部)	7月10日	稲毛海浜公園	業界280人
	災害時の情報伝達訓練(千葉支部) (千葉県と共催)	8月26日	千葉市、八千代市、習志野市	業界20人 行政10人
	地元小学生(5年生)を対象とした「建設業」に関する出張授業 (千葉支部・ゲスト講師)	10月20日	八千代市立村上小学校	業界2人 生徒70人 自治体2人
	地元小学生(5年生)を対象とした「建設業」に関する出張授業 (北総支部・ゲスト講師)	11月19日	富里市立富里南小学校	業界2人 生徒70人 自治体2人
	高病原性鳥インフルエンザの防疫活動(北総支部)	2月8日 ~3月8日	多古町内の養鶏場1ヵ所	業界50人
	地元中学生(1年生)を対象とした「建設業」に関する出張授業 (京葉支部・ゲスト講師)	12月9日	船橋市立習志野台中学校	業界2人 生徒250人 自治体2人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活動 (京葉支部)	4月22日	江戸川・舞浜高潮堤防護岸	業界80人 行政15人 市民15人
	地元中学生(2年生)を対象とした「建設業」に関する出張授業 (香取支部・ゲスト講師)	12月10日	東庄町立東庄中学校	業界2人 生徒115人 自治体2人
	高病原性鳥インフルエンザの防疫活動(香取支部)	2月19日	香取市内	業界3人
	土のう1500袋の作成・寄贈 (香取支部)	6月9日	佐原浄化センター	業界15人 行政5人
	高病原性鳥インフルエンザの防疫活動(夷隅支部)	12月23日~ 2月13日	いすみ市内の養鶏場2ヵ所	業界220人
	海水浴場の清掃活動 (夷隅支部)	11月12日	いすみ市大原海水浴場	業界20人
	高病原性鳥インフルエンザの防疫活動(八日市場支部)	1月20日~ 3月26日	匝瑳市内の養鶏場7ヵ所	業界50人
	坂川遊歩道の清掃活動 (東葛支部)	11月14日	松戸市内の河川遊歩道	業界50人
	県道周辺の清掃活動 (東葛支部)	11月27日	主要地方道松戸野田線沿線	業界30人
	水防訓練(座学、情報伝達訓練) (東葛支部、千葉県と共催)	7月6日	柏の葉公園	業界20人 行政10人
	坂川遊歩道の清掃活動 (東葛支部)	10月25日	松戸市内の河川遊歩道	業界90人
	県道周辺の高枝剪定、除草活動、清掃活動(館山支部)	11月17日	館山市~南房総市~鋸南町の県道	業界80人
	漁港周辺の清掃活動 (銚子支部、銚子市、千葉県と共催)	11月18日	銚子マリナ周辺	業界25人 自治体35人
	水防訓練(準備工、水防工法) (銚子支部、千葉県、銚子市との共催)	6月16日	唐古町公園	業界15人 行政15人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	小学校前の親水広場の除草活動 (市原支部)	11月20日	姉崎小学校下の親水広場	業界45人 自治体5人
	県道周辺の清掃活動 (市原支部)	7月16日	県道鶴舞馬来田停車場線ほか	業界45人
	水防訓練に参加(市原支部) (市原市、千葉県と共催)	7月25日	県立消防学校	総数500人 業界25人
	茂原公園の落ち葉拾い (長生支部)	12月12日	茂原公園	業界80人
	オリンピック周辺会場の除草作業、 清掃活動(長生支部)	7月15日	国道128号周辺	業界30人
	梅雨前線停滞に伴う大雨による応急 復旧活動	7月3日～	県内各地	業界100人
	水防訓練(準備工、水防工法) (京葉支部、千葉県、近隣市との共催)	6月30日	江戸川第一終末処理場	業界40人 行政10人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活動 (京葉支部)	10月17日	江戸川・富士見高潮堤防護岸	業界30人 行政10人
	地元小学生(4年生)を対象とした 「建設業」に関する出張授業 (京葉支部・ゲスト講師)	10月28日	市川市立南行徳小学校	総数140人 業界2人 生徒130人 自治体2人
	前原海岸周辺のゴミ回収など清掃活 動(鴨川支部)	7月14日	前原海岸周辺	業界40人
	土のう1000袋作成、寄贈 (鴨川支部)	8月4日	鴨川建設会館駐車場	業界50人
	こども園周辺の除草活動 (山武支部)	9月25日	山武市立まつおこども園	業界15人
	河川の堆積流竹木を撤去 (君津支部、千葉県等と共催)	9月27日	二級河川小櫃川の小櫃堰周辺	業界20人 行政30人
	「ツールド・ちば」コースの清掃活 動(君津支部)	10月4日	木更津市内の県道	業界70人 行政30人
東京	「耐震化相談窓口」の設置	随時	(一社)東京建設業協会 HP	
	高校生現場見学会 都立田無工業高等学校建築科1・2年	11月4日	中野東中学校等複合施設新築工事	生徒140人
	高校生現場見学会 都立総合工科高等学校建築・都市工 学科2年	11月12日	(仮称)ESR川崎夜光 ディスプレイーションセンター新築工事	生徒35人
神奈川	第6回デジタル配信建設フォーラム ～東日本大震災を風化させない～ (藤沢支部)	3月11日～	デジタル配信	
	「団体献血活動」及び広報活動 (平塚支部)	10月1日	平塚駅北口	48人
	箱根駅伝コース歩道清掃活動 (平塚支部)	12月16日	箱根駅伝コース(国道134号線)平塚市内	57人
	管内全中学校(21校)へ「足踏式消 毒液スタンド」・「アルコール消毒 液」寄贈(平塚支部)	3月4日	平塚市役所・大磯町役場・二宮町役場	
	県立吉田島高等学校課外授業(建設 重機に触れる)(足柄支部)	11月16日	酒匂川十字橋左岸上流高水敷地	59人
	年末工事現場安全パトロール (伊勢原支部)	12月23日	伊勢原市内建築・土木工事箇所15か 所	25人
	県管理施設安全パトロール (伊勢原支部)	6月23日	伊勢原市内県道9路線及び河川	13人
	市管理施設安全パトロール (伊勢原支部)	8月5日	伊勢原市内市道2路線	5人
	地元社会福祉協議会への寄付	10月14日	厚木市・愛川町・清川村の社会福祉協 議会へ寄付金を贈呈 (3社協へ16万円)	
	山梨	国道141号線須玉PAバス除草作業 (峡北地区建設業協会)	6月23～30日	韮崎市穴山町・中田町 北社市須玉町地内
地震防災訓練 (防災備蓄倉庫の備蓄資機材の確認 訓練)(峡北地区建設業協会)		7月14日	山梨県防災備蓄倉庫 (韮崎市武田橋右岸下流)	業界8人 自治体25人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山梨	小学校訪問ボランティア 建設機械の紹介と働く車についての 体験学習(峡北地区建設業協会)	10月18日	北杜市立白州小学校	業界7人 自治体3人 生徒17人 教員2人
	清掃活動(市川建設業青年部)	令和2年11 月~3年10月	国道140号沿道休憩施設・広場	計60人
	青洲高校2年生インターシップ (山梨県建設業協会主催、市川建設業 協会)	7月27~29日	協会員9企業(市川三郷町・富士川町・ 身延町内)	生徒22人 業界9社
	献血活動(身延建設業協会)	8月6日	身延町役場身延支所	7人
	献血活動 (甲府地区建設業協会青年部会)	1月26日 6月22日	甲府地区建設業協会 第2駐車場	合計233人
	緊急無線機の体制の常設及び訓練 (甲府地区建設業協会)	通年(訓練7 月13日)	中北建設事務所、管内市町村会員企 業各社、甲府地区建設業会館	98人
	ジャーマンアイズ手入れ・管理 (甲府地区建設業協会)	10月19日	甲府市荒川河川敷	85人
	献血活動(甲府地区建設業協会)	10月26日	甲府地区建設業協会 第2駐車場	94人
新潟	高校生現場見学会	令和2年11 月~3年10月	栗ノ木・紫竹山道路工事現場他(新潟 市)他	2校合計 高校生62人
	小学生現場見学会	令和2年11 月~3年10月	大河津資料館・大河津分水路可動堰 (燕市)	13校合計 小学生868人
	中学生・高校生「土木出張PR」	令和2年11 月~3年10月	広神中学校他27校 県立栃尾高等学校	中学生1943人 高校生23人
	建設業!魅力発見ツアー (高校生現場説明会)(村上支部)	7月16日	関川村健康増進施設新築工事他	高校生21人 会員16人
	けやき通りクリーンアップ作戦 (新潟支部)	11月21日	新潟駅南けやき通り	会員21人
	建設業PR出前講座 (新潟支部)	10月19日	県立新潟工業高等学校	高校生40人 会員8人
	クリーン作戦(土地改良管理施設(基 幹水利排水路)の清掃活動)(巻支部)	10月24日	西蒲原土地改良区管内	一般273人 会員59人
	川づくり研修会(稚魚放流、パンフ レット作成配布)(三条支部)	3月5日	五十嵐川河川敷	小校生97人 会員13人
	防災士資格取得支援 (三条支部)	5月28日	県立県央工業高等学校	高校生18人 会員2人
	保内BOUSAIガーデン(デジタル防災 訓練・除雪機械乗車体験)(三条支部)	10月23~24 日	道の駅庭園の郷保内	一般3,780人 会員10人
	第31回土木フェスティバル(防災用 機械・パネル展示、VR工事現場体験) (長岡支部)	10月10日	国営越後丘陵公園	一般参加者 7,883人 会員7人
	道路除雪学習会(道路除雪の概要説 明、除雪車試乗体験)(魚沼支部)	11月11日	湯之谷小学校	会員13人
	土木出張PR事業(仕事紹介・実習 体験)(魚沼支部)	令和2年12 月17日~3年 10月26日	広神中学校 魚沼北中学校 小出中学校	中学生201人
	土木出張PR(業界説明会) (十日町支部)	令和2年6月 2日~10月28 日	南中学校、十日町中学校 川西中学校、水沢中学校 下条中学校	中学生256人
	建設業PR授業(段ボール橋製作) (六日町支部)	7月6-7日	八海中学校	2年生103人 1年生98人 会員8人
	塩沢商工土木施工技術実習協力(測 量実習、防災教育等)(六日町支部)	9月1日~ 10月21日	県立塩沢商工高等学校	
	岸ポイ捨て禁止啓蒙看板設置 (柏崎支部)	6月30日	東の輪海岸	会員10人
	建設業PR出前講座(上越支部)	2月22-26日	県立高田農業高等学校 県立上越総合技術高等学校	高校生80人 会員16人
	オリンピック聖火リレーボランティ ア(糸魚川支部)	6月4日	糸魚川市沿道	会員17人
	まちづくりと土木・建設フェア (絵画コンクール)(糸魚川支部)	10月23-24日	糸魚川市建設業協会	一般参加者 120人 会員4人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
新潟	建設業PR出前講座(糸魚川支部)	10月29日	県立白嶺高等学校	高校生25名 会員1人
	土木出張PR(出前講座・ドローン操作体験)(佐渡支部)	7月28日	県立佐渡総合高等学校	高校生63人 会員2人
長野	クリーンキャンペーン (南佐久支部、佐久建設事務所)	11月18日	国道141号線佐久市伊勢宮交差点から南牧村海ノ口JR踏切まで	28人
	高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校 食農クリエイト科環境共生コース 3年生 (佐久支部、南佐久支部合同)	6月11日	佐久建設会館DVD鑑賞 (地域の守り手建設業の底力) 佐久穂町高山災害関連緊急砂防工事、佐久市谷川災害復旧助成工事、佐久市滑津川災害復旧助成工事、佐久市佐久平南土地区画整理事工	23人
	菊でいっぱい運動 (南佐久支部)	年間通して活動	佐久市臼田借地の畑で栽培 設置場所:自治体、中学校、高校、駅等	26人
	高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校 食農クリエイト科環境共生コース2年生 (佐久支部、南佐久支部)	10月27日	佐久市田子川災害復旧助成工事 小諸市平原大橋4車線化工事	30人
	高校生の就業体験 佐久平総合技術高等学校3年生 (佐久支部)	6月8~10日	小林建設工業(株)、(株)光和建設	6人
	新型コロナウイルスワクチン職域接種(佐久支部)	8月~10月	佐久心臓血管クリニック	延べ 1,554回接種
	高校生の建設現場見学会 長野県上田千曲高等学校建築科2年生 (上小支部)	11月6日	長野市長野県信濃美術館 上田市丸子統合保育園新築建築事業	51人
	高校生の建設現場見学会 長野県丸子修学館高等学校工業科目 選択2年生(上小支部)	12月2日	上田市令和元年度元災公共土木施設 災害復旧工事 令和元年度元災公共施設復旧工事	44人
	高校生の企業説明会 (上小支部)	12月15日 5月14日	長野県上田千曲高等学校 長野県丸子修学館高等学校	90人 44人
	高校生の企業研修 上田千曲高等学校建築科2年生 (上小支部)	3月9~21日 (1~3日間)	上小管内 会員企業10社	43人
	高校生の出張技術指導 長野県丸子修学館高等学校工業科目 選択3年生(上小支部)	5月24日	長野県丸子修学館高等学校	49人
	高校生の建設現場見学会 長野県丸子修学館高等学校工業科目 選択2年生(上小支部)	5月26日	上田市、令和2年度公共土木施設災害 復旧工事、上田市武石番所が原スギ-場 災害現場	31人
	高校生の足場講習会 長野県丸子修学館高等学校工業科目 選択3年生(上小支部)	6月7日	長野県丸子修学館高等学校	38人
	高校生の重機講習会 長野県丸子修学館高等学校工業科目 選択2年生・3年生(上小支部)	6月11日	長野県丸子修学館高等学校	77人
	高校生の企業研修 長野県上田千曲高等学校建築科2年生 (上小支部)	7月27日~ 8月23日 (1~3日間)	上小管内会員企業8社	39人
	支部自主パトロール(上小支部)	10月26日	上小管内会員企業工事現場9カ所	17人
	河川清掃ボランティア(諏訪支部)	12月17日	富士見町内貉沢	10人
	危険個所調査(諏訪支部)	5月~6月	諏訪地域の道路・河川	90人
	保育園行事「重機試乗体験」 (諏訪支部)	6月23日	富士見町西山保育園	30人
	献血(諏訪支部)	6月22、24、 26、29日	長野県赤十字血液センター諏訪出張所	49人
	砂防堰堤見学(諏訪支部)	6月30日	諏訪市大和 (千本木川(大和第3)砂防堰堤)	60人
	道路ゴミ拾い・草刈り等美化活動 (諏訪支部)	7月15日	茅野市内道路	100人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	河川(諏訪湖)アダプトプログラム (諏訪支部)	6月26日 8月25日 10月29日	諏訪湖畔約500m	25人
	高校生の建設現場見学会 上伊那農業高校3年生 (伊那支部)	5月17日	伊那市国道153号 伊那ハイツ(橋梁上部工・令和伊那トン ネル)	20人
	道路クリーン作戦(伊那支部)	6月18日	上伊那管内の県及び市町村管理道路	362人
	高校生の建設現場見学会 上伊那農業高校3年生(伊那支部)	7月20日	松本平広域公園(サブ・ロアルウィンサッカー場 含む)	23人
	高校生の丁張実習 上伊那農業高校3年生(伊那支部)	8月4日	伊那市平沢(砂防工事現場)	23人
	高校生の建設現場見学会 飯田OIDE長姫高校 社会基盤工学科・建築学科2年生対 象(飯田支部)	11月19日	砂防堰堤、流路工松川町宮ヶ瀬橋、ス トインター建設中央自動車道座光寺PA、リ ハビリティ整備(-)松川飯田市鼎、朝日 産業㈱飯田工場新築工事他	96人
	献血事業(飯田支部)	6月9日 10月8日	飯田建設会館	202人
	高校生対象刈払機取扱作業講習会 (飯田支部)	6月25日	飯田OIDE長姫高校	90人
	高校生対象2級土木・建築施工管理 技士(第1次)試験 受験準備講習会(飯田支部)	8月18、19日	飯田OIDE長姫高校	80人
	河川愛護活動(飯田支部)	7月3日 10月2日	飯田市松川河川敷	30人
	建設技術実践プロジェクト 飯田OIDE長姫高校社会基盤工学科3 年生対象(飯田支部)	10月1、8、15 日	一級河川松川河川敷(左岸)	60人
	建設現場安全教育講習会 社会基盤工学科・建築学科 3年生対象(飯田支部)	10月13日	飯田OIDE長姫高校	84人
	高校生の測量及び丁張設置実習木曾 青峰高校森林環境科3年生 (木曾支部)	5月28日	木曾町日義 原野林野利用協同組合作業道内(林 道)	67人
	高校生の建設工事の学習・JW-CAD 図面作成実習 木曾青峰高校森林環境 科3年生(木曾支部)	6月7日	木曾青峰高校丘の上キャンパス	21人
	国道・県道の法面及び路側の環境整 備(木曾支部)	7月15日	(国)256号南木曾町吾妻大高取、(一) 木曾福島(停)線木曾町福島塩澁	28人
	刈払機取扱作業安全衛生教育学科 講習木曾青峰高校森林環境科1年生 (木曾支部)	10月14日	木曾青峰高校丘の上キャンパス	40人
	刈払機取扱作業安全衛生教育学 科・実技講習 木曾青峰高校森林環 境科1年生(木曾支部)	10月28日	木曾青峰高校丘の上キャンパス、新開キャン パス	49人
	令和2年度秋季ふれあい献血活動 (松筑支部)	11月24日	㈱松筑建設会館	78人(献血人 数77人)
	令和3年度秋季ふれあい献血活動 (松筑支部)	4月22日	㈱松筑建設会館	102人(献血人 数95人)
	令和3年度道路クリーンキャンペ ーン活動(松筑支部)	7月6日	主要地方道松本環状高家線 神林橋より西側	85人
	高校生の工事現場研修会(1年生対 象)(安曇野支部)	7月29日	黒沢川の調節池整備事業 犀川安曇野流域下水道事務所	50人
	高校生の実務研修(建設重機3台に よる運転実務研修)(安曇野支部)	10月7日	南安曇農業高校第2農場	38人
	高校生の実務研修(U字溝設置) (安曇野支部)	11月4日	南安曇農業高校第2農場	34人
	クリーンアップ安曇野 河川堤防の草刈り、堤防道路の清掃 等(安曇野支部)	6月18日	安曇野市南穂高(万水川)	97人
	道路・河川草刈作業ボランティア活 動(大北支部)	7月6日	(国)148号・(主)長野大町線計 L=22.0km、(一)農具川L=1.9km	90人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	清掃活動（更埴支部）	6月19日	千曲市更埴会館周辺道路	7人
	中学生職場体験学習説明会 （青年部、女性部、更埴支部）	7月21日	千曲市立埴生中学校	130人
	春の道路清掃（須坂支部）	4月26日	国道406号（仁礼地区）	41人
	高校生の現場実習（JW-CAD講習） 長野工業高校建築学科3年生 （須坂支部）	7月7、9、14、 16日	長野工業高校	96人
	高校生現場見学会 中野立志館高校2年生 （中高支部）	6月16日	吉田マリンハウス新築工事現場 柳沢道路改良工事現場 永江道路改良工事現場	34人
	横断地下歩道清掃活動 （中高支部）	10月15日	一本木横断地下歩道（一本木交差点）、七瀬横断地下歩道（七瀬交差点）	30人
	きれいな信州環境美化キャンペーン （長野支部）	11月5日	裾花川左岸	27人
	第32回「建設で献血だ！」 （長野支部）	12月10日	長水建設会館	55人
	第33回「建設で献血だ！」 （長野支部）	4月20日	長水建設会館	48人
	第15回建設業美化事業ボランティア （長野支部）	6月11日	長野支部管内県道・市町村道41ヶ所	41社
	長野工業高校出張実習 （長野支部）	6月23日	長野工業高校	53人
	長野工業高校インターンシップ （長野支部）	7月29日～ 8月20日（内 1～3日間）	協力会員会社	45人
	長野工業高校建設技術実践プロジェクト（長野支部）	8月30日	長水建設会館	5人
	中学生軟式野球大会中止に伴い、各 チームへボール配布（長野支部）	9月		19チーム
	長野工業高校建設技術実践プロジェクト（現場見学会）（長野支部）	9月29日	会員会社工事現場2ヶ所	15人
	きれいな信州環境美化キャンペーン （長野支部）	10月22日	裾花川左岸	24人
	高校生の現場見学会 下高井農林高校3年生（飯山支部）	8月25日	立ヶ花狭窄部河道堀削工場現場	30人
	高校生の除雪車両の操作体験実習 下高井農林高校2年生（飯山支部）	8月6日	下高井農林高校中庭	22人
	建設業協会と長野県が協働沿道美化 活動（飯山支部）	4月20日 10月26日	国道117号、292号の21.4km	132人
	令和3年度フラワーロード事業 （飯山支部）	6月15、29日 7月13、28日 8月10日	国道117号線パラス	3476人
	千曲市埴生中学校「校内ハローク」 （県協会青年部会）	5月13日	埴生中学校	50人
	長野工業高校建築科施工図講習 （県協会、須坂支部）	7月7、9、14、 16日	長野工業高校	50人
	千曲市埴生中学校「職場体験学習」 講習会（県協会青年部会・女性部会）	7月21日	埴生中学校	130人
	2級土木施工管理士試験準備講座 （県協会）	8月3、4日	南安曇工業高校	26人
	2級土木・建築施工管理士試験準備 講座（県協会）	8月18～19日	飯田OIDE長姫高校	70人
	ボランティア清掃活動 （環境ボランティア部会） （西濃建設業協会）	令和2年11 月17日	主要地方道大垣一宮線 海津市内大江川河川敷 不破郡垂井町地内相川河川敷 大垣市上石津町～養老郡養老町地内 県道牧田室原線（牧田川堤防道路）	102人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	ボランティア清掃活動 (環境ボランティア部会) (西濃建設業協会)	4月22日	大垣市大村地内揖斐川河川敷 主要地方道大垣一宮線 海津市内大樽川河川敷 不破郡垂井町地内相川河川敷 大垣市上石津町地内藤古川堤防道路	102人
	夜叉が池清掃登山 (揖斐建設業協会)	10月8日	揖斐川町坂内市内	11人
	献血(揖斐建設業協会)	10月8日	揖斐建設業協会会館内	42人受付 内35人採血
	揖斐川「河川清掃」 (揖斐建設業協会)	10月26日	脛永橋～三町大橋までの揖斐川右岸	40人
	ボランティア清掃活動 (美濃建設業協会)	6月2日 7月6日 8月5日 9月8日	美濃市岐阜美濃線中濃総合庁舎前、 関市小瀬関観光ホテル裏河川敷、美濃市 旧美濃橋右岸河川敷、関市西田原交 差点付近	各日30人 合計120人
	献血事業(美濃建設業協会)	6月28日	美濃建設業協会美濃市極楽寺746	会員企業関係 者外81人
	家畜伝染病防疫対応説明会 郡上農林事務所説明 (郡上建設業協会)	1月18日	郡上建設業協会	10人
	シガクサ植栽事業 (郡上建設業協会)	5月15日	郡上市白鳥町北濃駅前 郡上市大和町道の駅裏	50人
	特定外来生物駆除 (郡上建設業協会)	6月9、14、16 日	郡上市一円	46人
	安全パトロール (郡上建設業協会)	7月29日 10月25日	郡上市一円、郡上市大和町内ヶ谷 建設現場	各日20人 合計40人
	ICT施工研修会 (郡上建設業協会)	10月13日	㈱大西組	50人
	はたらく車乗車体験 (小学1年～6年生親子) (郡上建設業協会)	10月23日	郡上市大和町振興事務所駐車場	86人
	高校生の建設現場見学会 可児工業高等学校建設工学科1年生 (可茂建設業協会)	10月21日	岐阜県庁舎建築工事	生徒38人 協会5人 教諭2人
	オープンキャンパス (可茂建設業協会)	7月29、30日	可児工業高等学校校庭及び教室	生徒60人 保護者等40人 教諭・協会員 15人
	一日体験入学 (可茂建設業協会)	10月14日	可児工業高等学校校庭及び教室	生徒64人 協会9人
	ぎふ・ロード・プレーヤ(清掃活動) (可茂建設業協会)	11月11日 5月12日	県道各務原美濃加茂線延長2km	土木職員16人 協会64人
	道路清掃活動 (除草空き缶等ゴミ拾い) (多治見建設業協会)	11月10、17、 24日 6月10、17、25 日	多治見恵那線、土岐南多治見インター線、 武並土岐多治見線	合計59人
	建設現場見学会 可児工業高校1年生(可茂建設業協 会・多治見建設業協会)	10月21日	岐阜県・岐阜県庁建築工事	45人
	コロナ禍の中、輸血用血液の不足に鑑 み、全会員による献血活動 (恵那建設業協会)	6月21日	恵那建設業協会	80人
	県及び市の管理する道路・河川にお ける損傷箇所等の情報提供(県・市・ 協会との情報共有会議へ参加) (恵那建設業協会)	6月25日	恵那総合庁舎	4人
	道路清掃一斉作業(ロードプレーヤ) (恵那建設業協会)	7月16、27日	中津川市加子母地区・蛭川地区 中津川地区・恵那市内	2日合計430人
	災害時応援協定に基づき、8月豪雨災 害箇所に対する応急復旧 (恵那建設業協会)	8月14日	恵那管内	会員約20社

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	中学生を対象とした岐阜県主催の「出前授業」へ講師を派遣(恵那建設業協会)	10月28日	恵那北中学校	会員1人(講師)
	環境美化(小坂支部)	12月4日 6月8日	下呂市小坂町県道湯屋温泉線	2日25人
	花壇整備(下呂支部)	5月24日	下呂市少ヶ野	4人
	道路清掃(萩原・馬瀬支部)	10月29日	萩原町尾崎	10人
	道路清掃(金山支部)	5月15日 7月17日	主要地方道金山明宝線	合計28人
	道路清掃(青年部)	7月30日	萩原町地内	業界12人 中学生5人
	災害時応援協定に基づく8月豪雨災害復旧作業(下呂建設業協会)	8月	下呂市全域	
	新型コロナワクチン職場接種(下呂建設業協会)	7月10、11日 8月7、8日	益田建設会館	1,000人
	国道・県道の植栽木の剪定、施肥、下刈り及び周辺道路清掃(高山建設業協会)	6月25日	管内各地	73人
	【宮川クリーンキャンペーン】河川清掃(高山建設業協会)	10月8日	宮川内宮前橋～中橋(L=900m)の間	60人
	【災害対応パルコ展示】令和2年7月豪雨災害の復旧完了の取り組み及び課題(高山建設業協会)	10月11～29日	高山市役所本庁舎1階ホール	役員・企画広報委員等7人
	飛騨市雪下ろしサポート事業協力(独居、高齢者世帯の冬期雪下ろし作業協力)(吉城建設業協会)			
	飛騨市移住者雪下ろし講習会協力(市外からの移住者に雪下ろし作業を講習)(吉城建設業協会)			
	道路清掃奉仕(吉城建設業協会南支部)			
	令和3年度第1回、第2回献血事業協力(吉城建設業協会)	5月24・25日 10月14日	吉城建設業協会	99人 96人
	一級河川高原川清掃奉仕(吉城建設業協会神岡支部)	5月28日	神岡町内高原川河川	25人
	働く車展2021協力(各種作業用建設機械の展示)(吉城建設業協会)	10月17日	飛騨市古川町古川中学校グラウンド	来場者多数
	国道41号歩道清掃奉仕(吉城建設業協会青年部)(吉城建設業協会)	10月29日	国道41号沿線(11km)	60人
	長良川の清掃活動(岐阜県建築工業会)	10月16日 11月21日	長良川河畔	106人 134人
	長良川を美しくしよう運動(岐阜県建築工業会)	4月16日	長良川河畔	152人
高校生の現場見学会 岐南工業高校2年生建築科(岐阜県建設業協会・岐阜県建築工業会)	10月22日	本巣松陽高校新特別棟建築工事現場 北方町立北学園文教施設増築工事現場	協会3人 生徒38人 教員2人	
静岡	静岡県専門高校生サマー体験学習(静岡県建設業協会)	7月28～31日	富士教育訓練センター	生徒19人
	静岡どぼくらぶ講座(出前講座)(静岡県建設業協会担い手確保・育成対策支援コンソーシアム)	12月7日 2月5、18日 6月25日	磐田市立磐田中部小学校、藤枝市立広幡中学校、静岡県立伊豆総合高校、磐田市立向陽中学校	業界15人 生徒、教諭 280人
	カーブミラーの清掃 位置や向きがずれている物については道路管理者と話し合い修正(下田建設業協会)	10月5日	賀茂郡下主要幹線道路 R135、R136、R414 下田松崎線、下田石廊崎線 須崎柿崎線	業界120人
	献血活動(沼津建設業協会)	3月19日 7月19日	沼津市役所	業界18人 自治体74人 一般36人
	高校生のインターンシップ 沼津工業高校2年生(沼津建設業協会)	10月28～29日	会員事業所18社	業界18社 生徒44人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	河川美化活動 (富士建設業協会)	7月8日	潤井川両岸山橋～潤井川大橋 血流川両岸新血流川橋 潤井川両岸野中橋～滝戸橋 芝川両岸久保大橋～下流	業界 58 人
	【道の日】道路愛護 (富士建設業協会)	8月4日	県道富士裾野線 県道富士富士宮由比線 県道富士富士宮線 県道清水富士宮線	業界 57 人
	高校生インターンシップ (富岳館高校) (富士建設業協会)	7月26日～ 8月20日の内 2～3日間	富士市内:1 現場 富士宮市内:5 現場	業界 12 人 生徒 6 人
	高校生インターンシップ (沼津工業高校)(富士建設業協会)	10月28～ 29日	富士市内:6 現場	業界 6 人 生徒 6 人
	道路清掃(清水建設業協会)	8月5日	清水さつき通り一帯	業界 90 人
	インターンシップ 静岡農業高等学校環境科学科環境土 木系列2年(清水建設業協会)	8月19～24日	会員事業所8社	業界 8 人 生徒 12 人
	「地域あんしん住まい応援隊」 高齢者世帯を対象に手すり取付、建 具の補修等を実施(清水建設業協会)	11月11日	会員事業所2社 応募2件	業界 4 人
	河川清掃、イベント開催 (安倍川流木クリーンまつり実行委 員会メンバーとして参加)	11月15日	安倍川左岸、親水広場周辺	業界 169 人 一般、行政 1,031 人
	河川清掃(草刈) (静岡建設業協会)	6月17日	巴川上流部(両岸100m)	業界 72 人 行政 4 人
	「道の日」道路清掃 (静岡建設業協会)	8月6日	静岡市役所周辺	業界 62 人 行政 738 人
	献血運動(静岡建設業協会)	11月10日 6月8日	静岡市駿河区商業施設 (セントラルスクエア)	業界 160 人 一般 24 人
	インターンシップ受入 静岡農業高校2年生 (静岡建設業協会)	8月19日 ～24日	受入会員企業(17社)の工事現場等	業界 36 人 生徒 17 人
	(一社)島田建設業協会管内の道路の 除草・清掃活動 (静岡県道路利用者会議)	7月3日 ～8月22日	(一社)島田建設業協会管内4市2町 の道路	業界 274 人
	献血活動(袋井建設業協会)	5月27日 9月16日	袋井建設業協会館駐車場	業界 110 人
	各地区建設事業協同組合等が実施す る道路・河川除草、清掃活動への支 援(各地区建設事業協同組合等)	6月22日 ～8月28日	(一社)袋井建設業協会管内の道路・ 河川区域 管内:4市1町	道路:延415人 河川:延110人
	道路河川等の除草・清掃 (浜松建設業協会)	8月6日	細江浜北線・権現谷川他	業界 86 人
	高校生のキャリア教育 (静岡どぼくらぶ講座) 浜松工業高校・土木科1年生 (浜松建設業協会)	7月9日	静岡県立浜松工業高校	業界 12 人 生徒 38 人
	道路愛護奉仕活動 (天竜建設業協会)	7月30日 8月25日	浜松市天竜区内(旧天竜市、龍山町、 春野町、佐久間町、水窪町)国県市道 (国道152号線、県道大輪天竜線他)計 7路線	業界 60 人
	浜松市との災害協定に基づく災害応 急対策出動要請受託 (天竜建設業協会)	5月18日 ～9月4日	(一社)天竜建設業協会管内主要地方 道(天竜東栄線、大輪天竜線等計12箇 所)の法面崩壊等の早期復旧工事	業界 12 社
	静岡県立天竜高校環境科「グランド デザイン類型」専攻生(11人)への講 師派遣(ICT体験(バックホー・ド ローン)、生コンプラント見学等) (天竜建設業協会)	5月25日～7 月13日(5回)	浜松市天竜区春野町管内気田川他、 春野建設事業協同組合	業界 2 社 (1回5人前後)
ラジオ放送を媒体とした広報活動	11月7日～10 月30日まで の毎週土曜日	CBCラジオ局内 (名古屋市中区新栄)	業界 96 人 一般 4 人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
愛知	高校生建設現場見学会 県立猿投農林高校1年生 県立稲沢高校2年生	10月14日 10月26日	県内土木・建築工事現場	(延)生徒63人 教師5人
	高校生出前授業(座学) 建設業のやりがい	7月14日	愛知県立稲沢高校	(延)生徒55人 教員4人 業界2人
	土のうづくり授業 (1年生)	10月27日	学校法人名工学園 名古屋工業高等学校	業界37人 教員・生徒210人、自治体1人
三重	河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃	7月16日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	69人
	ふれあいの道事業 (清掃作業)(鈴鹿支部)	11月6日 9月3日 10月1日	鈴鹿環状線(中央道路) 1.2km区間	32人
	栄地区地震防災訓練	11月15日	鈴鹿市立天栄中学校	業界5人 市民他150人
	「ふれあいの道」清掃活動	12月17日 7月22日 9月28日	主要地方道亀山白山線 一般県道亀山城跡線	計39人
	道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃 (一志支部)	7月13日 10月19日	道松阪青山線、市美杉町八手俣地区 国道165号及び県道久居美杉線 津市久居北口町～津市久居小戸木地区	計業界30人
	五十鈴川河川清掃奉仕活動	12月4日	伊勢市宇治館町五十鈴川河川敷駐車場、00メートルの区間(両岸)	78人
	道路清掃美化ボランティア活動	2月19日	県道浜島阿児線(浜島塩屋—賢島口)	25人
	三重とこわか花と絆のプロジェクト はないっばい運動花壇作り	8月2日	志摩市阿児町神明赤松ヶ谷交差点	6人
	三重とこわか花と絆のプロジェクト はないっばい運動花植え (志摩建設事務所・志摩市)	8月19日	志摩市阿児町神明赤松ヶ谷交差点	23人
	道路清掃美化ボランティア活動	10月15日	国道260号線(賢島口—恵利原アムティ公園)	25人
	志摩市SDGs未来都市推進室主催第2回クリーンアップ活動	3月23日	浜島町浜島黒崎海岸	50人
	志摩市SDGs未来都市推進室主催第3回クリーンアップ活動	6月1日	阿児町安乗浦/浜	100人
	現場見学会 伊賀市立緑ヶ丘中学校2年生	10月18・22・27・28日	現場見学会 伊賀市立緑ヶ丘中学校2年生	生徒196人 教員延15人 業界延33人
	花と絆プロジェクト歩道の緑化 プランター寄付・プランター設置、花植え	10月23日	花と絆プロジェクト歩道の緑化プランター寄付・プランター設置、花植え	地元自治会11人、業界16人
	道路美化ボランティア事業 (道路清掃活動)	9月10日	道路美化ボランティア事業 (道路清掃活動)	会員40社 47人
	コンクリート打設の実際 (DVD作成し教材として利用) YouTubeに建協ネットを通じ公開	9月7日	コンクリート打設の実際(DVD作成し教材として利用)YouTubeに建協ネットを通じ公開	会員40社 47人
	道路美化ボランティア活動 (尾鷲支部)	7月29日	紀北町(国道260号線、城/浜山居線、矢口浦上里線、南浦海山線、須賀利港相賀停車場線、相賀停車場線)、尾鷲市(県道中井浦九鬼線)	業界95人
富山	高校生の現場見学会 高岡工芸高校、富山工業高校	9月17日 10月13、22、26日	内島高架橋下部工事、NHK新富山放送会館新築工事、都市計画道路牛島蜷川線街路事業、八尾地域統合中学校整備事業等	2学校4学科 計教員・生徒146人
	女子大学生と女性技術者による現場見学会(富山大学都市デザイン学部)	10月1日	八尾地域統合中学校整備事業、神通川・成子堤防強化工事	23人
	女子大学生と女性技術者による意見交換会 (富山県立大学工学部環境・社会基盤工学科)	10月26日		女性技術者9人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
富山	入善町上飯野地内県道歩道沿いの草刈り（入善支部）	8月6日	入善町	青年部10人
	東山円筒分水の水槽清掃（魚津支部）	8月6日	魚津市	青年部17人
	大岩川周辺の河川美化、愛護活動（立山支部）	8月5日	上市町	青年部19人
	庄川弁財天スポーツ公園周辺の草刈り（砺波支部）	8月9日	砺波市	青年部24人
	松田江浜～島尾海岸の清掃活動（氷見支部）	7月21日	氷見市	青年部20人 一般4人
	アウトレット小矢部周辺国・県・市道の清掃活動（小矢部支部）	7月28日	小矢部市	青年部17人 一般8人
石川	献血活動（珠洲建設業協会）	7月16日	珠洲商工会議所	業界60人 一般40人
	奥能登国際芸術祭開催に伴う道路清掃活動（珠洲建設業協会）	8月23～27日	一般国道249号、主要地方道蛸島港線、主要地方道大谷狼煙飯田線、市道約37.5km	業界64人
	令和3年度石川県立飯田高等学校との交流事業（能越自動車道輪島道路見学会）（珠洲建設業協会）	10月26日	能越自動車道輪島道路	生徒27人 教員2人 業界20人
	石川県立飯田高等学校3年生インターシップ（珠洲建設業協会）	4月28日～11月24日	珠洲市内	生徒16人 教員2人 業界10人
	森の都金沢緑化基金への寄付及び金沢城北市民運動公園への植樹と清掃活動（金沢建設業協会）	11月13日	金沢市役所 金沢城北市民運動公園	協会26人 金沢市6人
	赤い羽根共同募金の贈呈（金沢建設業協会）	12月17日	石川県建設総合センター	協会5人 共同募金委員会3人
	献血奉仕活動（1992年度から実施、今回で29回目）（金沢建設業協会）	3月5日	石川県建設総合センター	協会122人 一般15人
	まちなか協働パトロール（金沢市で維持管理している土木・公園・建築物等の公共施設について破損、安全管理上の異常を当協会員が発見した時に市に通報）（金沢建設業協会）	4月7日	大桑防災拠点広場 市内一円	協会100人 金沢市5人
	金沢市公園等（アプト）制度に基づく姉妹都市公園清掃活動（金沢建設業協会）	10月14日	姉妹都市公園	協会9人
	クリーン・ピクニックかわ2021 金沢・白山（金沢市の健民海浜公園の海岸のごみ拾い）（金沢建設業協会）	10月17日	健民海浜公園（専光寺浜、佐奇森浜）	協会100人
	金沢マラソン2021ボランティア活動（走路・沿道の整備、ランナーの給水・給食活動）（金沢建設業協会）	10月31日	市内一円 JA金沢市本店周辺	協会123人
	高校生との意見交換会 県立羽咋工業高校建設・デザイン科1・2年生 （石川県建設業協会、羽咋郡市建設業協会・七尾鹿島建設業協会と共催）	12月4日	県立羽咋工業高校	45人
	インターシップ 金沢市立工業高校建築科2年 県立羽咋工業高校建設・デザイン科2年 （石川県建設業協会）	7月26～30日 10月20～22日	派遣先企業が施工を担当する現場	24人
	現場見学会 県立羽咋工業高校建設・デザイン科1・2年生 ・県立小松工業高校建設科1・2年生 （石川県建設業協会）	12月10日 7月6、8、13日	北陸新幹線小松駅建設工事現場 加賀海浜産業道路建設現場 加賀地区改良工事現場 新県立図書館建設工事現場 能越道（輪島道路）建設現場 高松病院改築工事現場、金沢外環状道路海側幹線建設工事現場	157人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
石川	医療従事者への応援活動 石川県看護協会および県内24の指定 病院で働く医療従事者の方々へパレ ンティンにあわせてチョコレートの贈呈 (石川県建設業協会女性部会)	2月12日	石川県看護協会および県内24の指定 病院	
	新型コロナウイルス感染防止アクション宣言 会員企業、一般の方へ新型コロナウイルス感 染防止対策の周知および徹底をポス ター等を作成し呼びかけ (石川県建設業協会)	2月12日	石川県建設総合センター	
	災害応急対策資材の備蓄 「災害時の災害応急対策における建 設資材調達に関する協定」を締結し、 被害拡大防止や被害施設等の早期復 旧のための応急措置支援 (石川県建設業協会)	6月21日	石川県建設総合センター ブルーシート1,500枚 耐候性大型土嚢700枚 土嚢袋15,000枚	
	キャリア教育(松陽中、板津中、丸内中、安 宅中) (小松能美建設業協会)	12月15日～ 7月8日	小松市立中学校4校	業界4人 生徒60人 教員4人
	石川県立小松工業高校2年生への建 設業がイタズ (小松能美建設業協会)	12月17日	石川県立小松工業高等学校 (体育館・計画設備室)	業界30人 生徒40人 教員3人
	石川県立小松工業高校1年生への建 設業体験学習 (小松能美建設業協会)	7月15日	石川県立小松工業高等学校 (体育館・計画設備室)	業界20人 生徒40人 教員3人
	道路アドプト活動2回/年 (小松能美建設業協会)	6月9日 10月21日	一般国道360号 細工町交差点～園町交差点	業界100人 一般110人
	木場潟砂刈り作業 (小松能美建設業協会)	10月23日	木場潟(北園地)	業界20人 一般20人
	献血奉仕活動 (加賀建設業協会)	5月26日	加賀建設業会館	74人
	建設業界説明会(土木委員会)(加賀 建設業協会)	7月13日	石川県立加賀高校	61人
	献血活動 (白山野々市建設業協会)	3月2日	白山市役所	業界6人 一般29人
	海浜粗大ごみ撤去作業 (白山野々市建設業協会)	7月14日	小舞子海岸	業界40人 自治体7人
	白山清掃登山・外来植物除去活動(白 山野々市建設業協会)	8月3～4日	白山室堂	業界14人
	道路クリーンキャンペーン (白山野々市建設業協会)	8月5日	白山市内県道、市道	業界約350人 自治体50人
	七ヶ用水ボランティア活動 (白山野々市建設業協会)	10月15～16 日	七ヶ用水(大水門～隧道)	業界延40人
災害等を未然に防止するため、堤防・ 護岸の点検パトロールを実施 (羽咋郡市建設業協会)	3月24日	羽咋郡宝達志水町～ 羽咋郡志賀町富来(4河川)	業界23人 一般3人	
建設業に理解と関心を深めてもら うため、「小学性の見た建設の絵」コンク ールを開催(小学校10校、応募作品56 点)(羽咋郡市建設業協会)	(募集) 7月20日 ～9月30日 (展示会) 10月14日～ 11月16日	羽咋郡市 1市2町の公共施設4箇所で開催	業界4人 一般56人	
福井	川守・道守推進事業(河川および道路 清掃活動) (福井地区建設業会)	7月27日、 8月22日	県道鯖江・美山線足羽左岸 鷹巣海水浴場	会員46人 福井土木事務 所4人 地区業会会員 140人
	道路清掃 (丹南建設開発機構鯖江支部)	9月22日	県道229号線(下司町～鳥羽町)	37人
	道路・河川等清掃奉仕活動 (若狭地区建設業会)	10月28日	県道犬見崎和田線(高浜町安土～犬 見)	85人
	現場見学会 (福井県建設業協会)	7月27日	吉野瀬川ダム建設工事・北陸新幹線敦 賀駅建設工事	25人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
滋賀	「けんせつフェスタしが(青年部・広報委員会)」(滋賀県建設業協会)	11月28日	大津港前特設イベント会場	1,700人
	令和3年度「道路ふれあい月間」に伴う道路清掃活動(大津支部)	8月21日	県道:大津能登川長浜線(京滋バイパス合流部～市内の約2.8km区間)	35人
	大規模地震訓練(湖南支部)	11月4日 7月27日	草津・栗東・守山・野洲市内	計72人
	滋賀県南部地域水防訓練(湖南支部)	11月20日	守山市笠原町野洲川河川敷	29人
	湖南広域消防局との合同訓練(湖南支部)	11月27日	たち建設(株)	35人
	甲賀市みなくち子どもの森除草作業(甲賀支部)	7月19日	甲賀市みなくち子どもの森敷地内(夕保の丘)	49人
	甲賀市立信楽小学校グラウンド整備(甲賀支部)	8月4日	甲賀市立信楽小学校グラウンド	51人
	次世代育成事業「出前授業」(甲賀支部青年部会)	10月1日	湖南市立三雲小学校・校舎およびグラウンド	17人
	地域貢献活動樹木の剪定・枝払い作業等(東近江支部)	12月9日	つどいの広場童夢の館どむどむ滋賀県東近江市下里町3番地	52人
	地域貢献活動植樹事業(東近江支部青年部会)	12月9日	社会福祉法人阿育会ふたばこども園 滋賀県東近江市市子松井町278	11人
	高病原性鳥インフルエンザ防疫対応(東近江支部)	12月12～18日	堀江養鶏場 滋賀県東近江市山上町4084-1	50人
	「県下一斉清掃運動」環境美化活動(彦根支部)	12月3日	湖岸緑地公園南三ツ谷公園	40人
	「びわ湖の日」環境美化活動(彦根支部)	7月1日	彦根市松原水泳場	40人
	令和2年度環境美化の日環境美化活動(長浜支部) (主催:県湖北環境事務所)	11月26日	長浜市豊公園周辺	54人
	令和3年度「ごみゼロ」(長浜支部、長浜市主催)	6月1日	長浜市さいかち浜周辺	52人
	令和3年度「琵琶湖余呉湖一斉清掃」(長浜支部、長浜市主催)	7月1日	長浜市豊公園周辺	42人
	勤務時間内大規模地震発生時の初動活動訓練(長浜土木事務所木之本支所) (伊香支部)	11月5日	長浜土木事務所木之本支所 滋賀県建設業協会伊香支部 長浜市木之本町音羽(災害想定箇所)	11人
	「環境美化の日」環境美化活動(伊香支部)	11月26日	豊公園 長浜市公園町	13人
	「ごみゼロ大作戦」(伊香支部)	6月2日	県道塩津飯浦線、長浜市木之本町飯浦～西浅井町塩津浜	19人
	琵琶湖・余呉湖一斉清掃(伊香支部)	7月1日	余呉湖周辺 長浜市余呉町川並～下余呉	19人
	園庭整備(伊香支部)	9月25日	長浜市立きのもと認定こども園 長浜市木之本町木之本	16人
	環境美化の日美化活動(高島支部)	12月1日	滋賀県高島市今津町県道海津今津線	業界65人 自治体40人
	びわ湖の日環境美化活動(高島支部)	7月1日	琵琶湖湖岸一帯(庄界川～今津川)	業界67人 自治体40人
	勤務時間外大規模地震初動活動訓練(高島支部)	7月13日	滋賀県高島市今津町県道海津今津線	業界52人 自治体10人
	高島市内小中学校グラウンド整備(高島支部)	8月21日	琵琶湖湖岸一帯(庄界川～今津川)	業界61人 教師等10人
	滋賀県立高島高校創設100周年記念事業グラウンド整備(高島支部)	9月20日	高島市内	業界40人 学校関係5人
	京都	京都府立宮津天橋高等学校現場見学会	11月13日	清水寺
京都市立工学院高校キャリア研修		11月19日	京都市立工学院高等学校	生徒約40人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
京都	「第23回小学生建築デザイン展」後援（京都府立宮津・宮津天橋高等学校主催、宮津支部）	11月7日	京都府立宮津・宮津天橋高等学校	
	親子で学ぶ京都の建設・土木⑮	12月5日	新名神高速道路トンネル工事・橋梁工事（WEB配信）	親子34組 約100人
	第39回愛の献血（京都支部青年部会）	12月11日	JR京都駅中央コンコース	81人
	福祉施設あやべ作業所への激励訪問（例年の餅つき訪問の代替え）お菓子のプレゼント（綾部支部）	12月18日	福祉施設あやべ作業所	
	令和3年度道路ふれあい月間における自主啓発運動（エコバックの寄贈）（相楽支部）	8月26、27、31日	相楽支部内	
	道路美化作業（綾部支部）、クリーン作戦（舞鶴支部）、クリーン作戦（京丹後支部）	8月10日 8月6日 8月2日	綾部支部、舞鶴支部、京丹後支部内	
	京都府立宮津天橋立高等学校インターンシップ	7月21日～ 8月20日	京都府内	生徒22人
	京都市立京都工学院高等学校現場見学会	10月27日	新名神高速道路	生徒35人
兵庫	全県一斉奉仕作業 道路、河川、公園等の放棄物の回収、草刈り、清掃等	11月4日～ 10月28日	県内各地	総数 1,531人
	地域安全まちづくり活動の推進 子どもたちが安全で安心して暮らせる地域づくりを行うため、「子ども110番の車」パトロール事業	通年	県内各地	総数606社 1,193台
鳥取	国道交差点付近の清掃、花壇の除草・花植え （東部建設業協会）	11月5日 5月21日 7月28日	国道9号線の鳥取市南隈交差点付近	業界延べ 66人
	ボランティア清掃活動 （八頭建設業協会）	7月12日	八頭郡八頭町船岡坂田周辺（町道沿線）	総数52人 業界45人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（ヤマメ成魚、鮎稚魚、溪流魚稚魚） （中部建設業協会他共催）	2月28日 4月23日 7月19日	一級河川天神川流域の河川数か所	総数62人 業界17人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い （中部建設業協会）	5月25日	琴浦町「道の駅*ト赤碕」 北栄町「道の駅大栄」	業界32人
	幼稚園児との砂場の製作及び整備活動・重機の乗車体験事業（中部建設業協会青年部）	5月26日	倉吉幼稚園	業界11人 園児23人
	倉吉農業高等学校生・県立産業人材育成センター倉吉校生のアスファルト舗装工事体験実習（中部建設業協会）	7月2日、12日	倉吉農業高等学校地内	業界17人 生徒17人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い（中部建設業協会）	7月27日 9月28日	琴浦町「道の駅*ト赤碕」 北栄町「道の駅大栄」	業界36人 業界30人
	倉吉農業高等学校生の測量技術研修会及び女性部とのランチミーティング（中部建設業協会青年部）	10月19日	琴浦町野井倉「一向平野営場」	総数28人 業界14人 生徒12人
島根	第22回ふるさとまるごと クリーンアップ作戦		・袖師・嫁島地下道、夕日ス*ット他 ・中海ふれあい公園周辺 ・雲南市乙加宮禪定寺付近待避所 ・出雲奥出雲線（7/12豪雨災害による土砂撤去等、道路清掃） ・JR木次線坂根駅 ・出雲市駅周辺 ・久手海岸周辺ほか ・国道375号大和道の駅周辺 ・石見海浜公園海水浴場海岸 ・国道191号約1.9km ・西郷港周辺、町道塩宮田線	業界170人 自治体等 170人
	（松江地区協会青年部会）	9月4日		
	（安来地区協会青年部会）	8月5日		
	（雲南地区協会青年部会）	8月11日		
	（仁多地区協会青年部会）	9月3日		
	（出雲地区協会青年部会）	7月30日		
	（大田地区協会青年部会）	7月4日		
	（邑智地区協会青年部会）	7月30日		
	（浜田地区協会青年部会）	6月30日		
	（益田地区協会青年部会）	8月4日		
（隠岐地区協会青年部会）	8月4日			

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根	高校生現場見学会 江津工業高等学校 出雲農林高等学校 松江農林高等学校 益田翔陽高等学校 出雲工業高等学校 松江工業高等学校 矢上高等学校	9月7日 9月8日 10月12日 10月13日 10月18日 10月21日 10月28日	浜田市休日応急診療所等 山陰道大田・静間道路等 山陰道湖陵・多伎道路等 波積 ^{ダム} 、山陰道三隅・益田道路 浜田市休日応急診療所等 山陰道出雲・湖陵道路等 波積 ^{ダム} 、山陰道三隅・益田道路	生徒189人 教員14人
	社用車へのドライブレコ ^ダ 設置 (安来地区協会)	7月2日	安来市内一円	業界19社 社用車42台
	防犯協定の締結(ドライブレコ ^ダ -記録提供他) (安来地区協会)	7月2日	安来警察署	業界4人 警察4人
	災害救助訓練への参加 (安来地区協会)	9月2日	安来市赤江町(資材置場)	業界4人 警察28人
	飯南高校職業体験(ハックル・トロン・除雪車体験) (雲南地区協会)	9月15、16日	島根県中山間地域研究センター内	業界16人
	赤外線防犯カメラ寄贈 (仁多地区協会)	10月18日	奥出雲役場	業界4人
	出雲農林高校一日体験入学支援事業 (出雲地区協会青年部会)	8月4日	・出雲農林高校	業界13人 生徒65人 教員3人
	高校生との現場見学会・意見交換会 出雲農林高校2年生 出雲西高校2年生 建設機械搭乗体験等 (出雲地区協会青年部会)	10月26日	・出雲市大社町地内 1. 神門通り線(2工区)防災安全交付金(街路)工事第4期 2. 重要文化財旧大社駅保存修理(仮設・解体)工事 ・斐伊川放水路分流堰 ・上塩冶ス ^ツ センター	業界24人 生徒40人 教員3人 自治体3人
	浜田市7 ^ア フト(清掃・美化活動)フ ^ラ ム「どうどう公園」ボランティア清掃(浜田地区協会)	8月6日	浜田市黒川町「どうどう公園」	会員30人
	小学生現場見学会 鎌手小学区3年生 吉田小学校4年生 安田小学校4年生 (益田地区協会、浜田河川国道事務所、益田市)	9月21日 9月28日 10月1日	山陰道三隅・益田道路 鎌手地区第5改良工事	・教員・生徒8、 業界等17人 ・教員・生徒111、 業界等17人 ・教員・生徒48、 業界等17人
	小学生青少年育成事業 (建設業の未来へ) 建設用機械の試乗や展示機械の見学 (益田地区協会青年部会)	10月26日	中西小学校グ ^ラ ウンド 1,2年生	生徒25人 教員5人 業界13人
	令和2年度職業説明会 (隠岐地区協会青年部会)	2月10日 10月5日	隠岐の島町立西郷南中学校	・生徒35人、業界5人 ・生徒58人、業界等6人
	山口	防府環境美化推進活動 (防府支部)	12月16日	防府市
環境美化活動(周防大島玄関口) (大島支部)		5月25日	周防大島町市	業界22人
河川愛護月間行事(木屋川、田部川) (豊田支部)		6月30日、 7月21日	下関市	業界11人 業界11人
粟野川河川公園クリーンアップ作戦 (豊田支部)		7月6日	下関市	業界20人
「長門市海岸清掃の日」海岸一斉清掃 (長門支部)		7月4日	長門市	業界73人
公共施設クリーンアップ作戦 (山口支部)		7月13日	山口市	業界218人
萩市河川海岸一斉清掃(萩支部)		7月18日	萩市	業界22人
環境美化活動(道路清掃)(柳井支部)		8月3日	柳井市	業界28人
公共施設クリーンアップ作戦道路の部 (美祢支部)		8月6日	美祢市	業界54人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根	公共施設クリーンアップ作戦 (宇部支部)	8月10日	宇部市	業界167人
	天然記念物ツルのネグラの整備 (周南支部)	10月2日	周南市	業界15人
徳島	高校生の建設現場見学会 ・徳島科学技術高校(土木・建築)2年 ・つるぎ高校(土木・建築)2年 ・阿南光高校(都市環境システム科)1年	R2 11月5日 11月9日 11月26日	・県内4現場(県央域) ・県内4現場(県西部) ・県内4現場(県南部)	総数127人 生徒57、教師4、 行政1、業界5 生徒22、教師2、 行政1、業界3 生徒25、教師3、 行政1、業界3
	高校生建設現場体験セミナー ・徳島科学技術高校1年	11月18日	県内1現場(県央域)	生徒29、教師 2、業界2人
	建設業PR広告の掲載 (地元新聞紙面広告)	1月5日 1月12日	県内全域	
	県内建設系学科で学ぶ全生徒へのヘルメットの提供 ・徳島科学技術高校 ・つるぎ高校 ・阿南光高校	3月		3校計 338人分
	徳島県建設業協会(本部) 県内8支部	10月1日	徳島県内全域の遍路みち	会員242社 421人
	高校生を対象とした2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会(模擬試験、解答解説講習) ※徳島県委託事業	模擬試験 9月29日 10月12日、 19日 解説講習 10月6日、 14日、22日	阿南光高校 徳島科学技術高校 つるぎ高校	模擬試験 計79人 解説講習 計80人
	建設産業魅力発信動画作成業務 ※徳島県委託事業 https://youtu.be/2iZcAB11vno	10月	会員企業施工現場にて撮影した動画を基に制作	
	献血(各支部)	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地	
クリーン愛媛運動(各支部)	6月～7月	愛媛県内各地		
愛ロード・愛ビーチ・愛リバー清掃活動(各支部)	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地		
高校生インターンシップ 新居浜工業高校電子機械科・電気科・機械科2年 吉田高校機械建築工学科2年 八幡浜工業高校機械土木工学科2年	11月5～13日 11月11～15日 10月25～29日	会員受入事業所・工事現場	生徒数 計17人	
高校生工事現場見学会 八幡浜工業高校2年生 吉田高校機械建築工学科1年生 松山聖陵高校建築科2年生 松山工業高校土木科2年生 西条農業高校環境工学科2年生9伊予農業高校環境開発科1年生	11月10日 12月4、8日 1月19、27日、 10月20日、	見の越トンネル工事、大洲庁舎新築工事、とべ動物園ジップハウス新築外工事、令和元-2年度外環空港線洗地川橋(下り)上部工事・令和2年度外環空港線余戸南第6高架橋下部外工事、松山自動車道明神山トンネル工事、令和2-4年度外環余戸南第1橋上部P35-P41工事	生徒数 計157人	
高知	高校生の現場見学会【インターンシップ】高知工業高校土木科	8月4～6日	高知県内	総学生数 20人
	88クリーンフォーク四国、道路清掃(各支部ごとに実施)	8月6日	高知県内	業界617人
	こうち建設フェスタ2021	11月14日	高知市中央公園	
	献血活動(高知県建設業協会青年部連合会・女性部)	11月14日	高知市中央公園	
	高校生の現場見学会【建設パス】 宿毛工業高校1年 (幡多支部連合会)	11月27日	幡多郡黒潮町四万十市	学生20人 教員2人 協会2人
	道路清掃(室戸支部)	8月6日	会員企業社事務所付近道路	34人
	ロードボランティアゴミ拾い (安芸支部)	11月18日	県道安芸物部・高台寺川北線春日橋～中ノ橋～野良時計前	29人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
高知	「土木の日」清掃活動中央東土木事務所参加 (南国支部)	11月18日	香美市国道195号線、香南市龍河洞公園線、県道香北野市線、県道春野赤岡線、南国市国道195号線、県道春野赤岡線	会員37人 土木事務所21人
	青色回転灯装備車両によるパトロール (嶺北支部)	毎月20日 前後	嶺北地域	総数60人
	各会社付近の道路清掃 (嶺北支部)	8月6日	嶺北地域	総数20人
	「土木の日」道路清掃(高知支部)	11月14日	市内各所	業界78人
	防犯パトロール(高知支部)	12月18日 3月18日	高知市中心部	業界28人 自治体2人
	県民一斉美化活動	2月7日	高知市中心部	業界36人
	88クリーンウォーク(高知支部)	8月6日	市内各所	業界116人
	「土木の日」道路清掃(伊野支部)	11月18日	県道新居中島線、土佐伊野線、庄田伊野線、高知南環状線、等計12路線	県35人 業界59人
	児童見守り活動(伊野支部)	令和2年11月～毎月第3木曜の登校日	いの小学校他、16小学校、学校付近の横断歩道、校門前等	業界24人
	ロードボランティア、国道、県道の清掃 (伊野支部)	2月5日 3月5日 10月20日	国道194号、国道33号、県道庄田伊野線、県道岩戸明ヶ谷線、県道横浪公園線等計6路線	業界101人
	「土木の日」清掃活動 (高吾北支部・越知町建設業協会)	11月18日	県道、国道	業界87人 自治体26人
	「県民一斉」美化活動 (高吾北支部)	2月7日	佐川町、須崎市、高知市	業界18人
	88クリーンウォーク四国(高吾北支部)	8月6日	佐川町、越知町、仁淀川町	業界77人
	「土木の日」清掃活動(高陵支部)	11月18日	高陵管内国道・県道	協会56人 須崎土木21人
	88クリーンウォーク四国(高陵支部)	8月6日	高陵管内	協会101人
	「土木の日」清掃活動(高幡支部)	11月18日	国道381号線旧大正町管内(10km)、田野々新橋～弘瀬トンネル	業界70人 自治体29人
	令和2年度県民一斉清掃 (中村支部)	2月7日	四万十市古津賀、中村合同庁舎周辺	業界31社31人 一般、自治体多数
	四万十川市民一斉清掃 (中村支部)	4月11日	四万十川流域・中村地域(10カ所)、西土佐地区(3カ所)	業界、一般 自治体多数
	88クリーンウォーク四国(中村支部)	8月6日	会員各社の事務所及び工事現場周辺 (四万十市・黒潮町)	業界20社131人、一般、自治体多数
	宿毛工業高校出前授業 (土木専攻2年生) (中村支部)	10月19日	宿毛工業高校	業界10人 生徒20人 教師2人
市内一斉清掃(土佐清水支部)	6月6日	市内一円	協会13社	
福岡	献血活動	11月1日～ 12月31日	福岡・北九州市内献血ルーム5カ所及び献血車3日間 (福岡1日、久留米2日間)	協力者 430人
佐賀	佐賀県庁前の清掃活動 (建設業協会佐賀)	11月14日	佐賀県庁前歩道東西600m及び北川パルミュージアムに亘っての清掃活動	127人
	市民向け防災用土のう製作作業 (建設業協会佐賀)	5月26～27日	旧清掃センター(佐賀市高木瀬)	95人
	地域貢献活動 (カーブミラー磨き及びメンテナンス)	4月9日 9月22日	神崎市千代田町内、神崎市神崎町内	各日 52人、54人
	カーブミラー清掃活動 (鳥栖建設業協会)	10月30日	鳥栖市内	25人
	「こども建設新聞」発行 (小城建設業協会)	11月18日	小城市・多久市の小・中学校、高校等	
	砂場周辺の整地清掃 (小城建設業協会)	10月23日	小城市小城町栗原1240	14人
	土木の日(以前に植栽したもみじまわりの除草、かき取り、非常駐車帯の枝切り作業)(伊万里建設業協会)	11月18日	国見道路沿線	30人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
佐賀	年末道路パトロール (伊万里建設業協会)	12月21日	伊万里土木事務所管内国道及び県道	15人
	夏と冬の清掃活動 (伊万里建設業協会)	12月11日 8月6日	伊万里市立花町(伊万里建設業協会 及び周辺)	44人
	三者合同パトロール (伊万里建設業協会)	10月20日	伊万里市黒川町、脇田町、二里町 西松浦郡有田町	39人
	献血事業(杵島建設業協会)	7月14日	杵島建設会館	66人
	砂場抗菌砂入替作業 (藤津建設業協会)	12月8日	みのり保育園	4人
	清掃活動(藤津建設業協会)	7月15日	太良町白浜海水浴場	12人
	青年部ボランティア幼稚園・保育園の砂場 クリーン作戦(佐賀県建設業協会)	10月23日	3幼稚園、6保育園	89人
長崎	2020 土木の日イベント(土木・建設 パネル展 in 浜んまち)(長崎支部)	11月14日	長崎浜町「バルナード観光通り」 (ハマカラス411横)	業界:24人 一般:多数
	2021 住宅フェア(ゆとりある住まい、 これからの暮らし展)(長崎支部)	10月22~25 日	長崎県庁舎8階展望室	業界数人、自 治体、一般多 数
	大規模災害発生時における支援活動 に基づく被災現場への出勤(初動)対 応訓練(佐世保支部)	11月12日	準用河川、真申川、市道新烏帽子岳 線、木原農道 木場田地区(急傾斜事業)	業界100人 自治体20人
	諫早市市民大清掃 (諫早支部)	8月1日	市内一円	業界27社 41人
	建設業の魅力を伝える中学校説明会 ※県央振興局と共催 (諫早支部)	11月4日 12月9日 2月17日 10月9、28日	真城中学校、小長井中、明峰中学校、 長田中学校、小長井中	業界延88人 生徒275人 教師延20人 自治体延30人
	諫早市防災訓練 (諫早支部)	5月12日	本明川河川敷	業界32人、訓 練総数900人
	諫早市市民大清掃 (諫早支部)	8月4日	市内一円	業界29人 参加市民 24,556人
	土木の日イベント親子ふれあいフェ スタ(諫早支部)	11月24日	諫早市中央交流広場	業界70人 一般520人 自治体10人
	消防出初式一斉放水時河川河道掘削 協力(諫早支部)	1月11日	本明川河川敷	業界1人 消防団1200人
長崎	建設業の魅力を伝える中学校説明会 (諫早支部)	2月6、7、15 日	真城中学校、明峰中学校、小野中学校	業界8人 生徒226人 自治体8人
	土木の日イベント建設機械展示試 乗・ヨーヨー釣り (大村支部)	11月8日	ホートレス大村第5駐車場敷地	総数1000人 業界30人
	歳末防犯キャンペーン (大村支部)	12月15日	プラザ大村・コレ大村広場	総数200人 業界10人 自治体 30団体
	大規模災害支援活動初動訓練 (大村支部)	6月17日	県央振興局管内(大村市内)	総数100人 業界20人 自治体 10団体
	土木の日イベント建設機械展示試 乗・ヨーヨー釣り (大村支部)	10月31日	ホートレス大村第5駐車場敷地	総数1000人 業界25人 自治体3人
	スポGOMI in NAGASAKI (島原支部)	10月23日	大三東海岸(島原市有明町)	総数150人
	「大規模災害発生時における支援活 動(社会貢献)に関する協定書」に 基づく災害通報訓練(対馬支部)	10月27日	対馬振興局・対馬建設会館 各事業所	業界30人 自治体16人
	土木の日絵画コンクール (市内小学校)(壱岐支部)	12月1~20日	イッ巻店作品展示	業界10人 一般6人 自治体3人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	清掃活動下五島地区 (五島支部)	7月18日	外堀公園	30人
	第29回土木の日イベント (上五島地区) 土木に関する絵展示 (五島支部)	11月8~15日	上五島石油備蓄会館	100人
	第28回土木の日イベントube (下五島地区) 土木に関する絵表彰 式、五島市役所解体現場見学 (五島支部)	11月14日	五島市福江町	30人
	清掃活動(建築部会)	11月11日	県下公園トル	業界300人
熊本	アユの放流活動(人吉支部)	4月19日	川辺川河川敷	業界20人 一般50人
	鯛の放流活動(玉名支部)	7月13日	大浜漁港	業界5人 一般6人
	清掃活動(舗装部会)	7月24日 8月7日	熊本市東区主要道路 宇城市松橋町	業界77人
	清掃活動(菊池支部)	10月6日	菊池管内	業界200人
	清掃活動(阿蘇支部)	10月20日	阿蘇管内	業界160人
	高校生の建設現場見学会 秀岳館高校2年生(八代支部)	12月9日	八代民族伝統伝承館 八代市新庁舎	生徒40人 教師2人
	高校生の建設現場見学会 八代工業高校1・2年生 (八代支部)	1月27日	八代民族伝統伝承館 八代市新庁舎	生徒60人 教師4人
	高校生の建設現場見学会 天草工業高校1年生(天草支部)	10月15日	天草第二瀬戸大橋 天草四郎公園	生徒30人 教師2人
大分	チャリティコンペ(青年部会)	11月6日	別府GC	業界26人
	献血活動 (大分支部)	7月2日 8月24、30日	管内7会場	総数192人
	市道除草作業(杵築日出支部)	7月27日	杵築市山香町小武	14人
	市道除草作業(杵築日出支部)	8月4日	杵築市大内・杵築市熊野	28人
	西叡山(落水林道)ヤブツバキ植栽穴 掘り(高田支部)	9月30日	落水林道沿い西叡山高山寺	5人
	年末安全パトロール (宇佐支部)	12月2日	宇佐市上田、宇佐市旧議会棟解体工 事現場、宇佐市院内町、路床工事現 場、宇佐市山口、道路改良工事現場	業界7人 自治体9人
	市内小学校及び登山道の整備 (宇佐支部青年部)	4月14日	四日市北小学校樹木伐採 御許山林道樹木伐採	23人
	アユの放流 (宇佐支部)	4月16日	駅館川白岩橋	業界2人 自治体28人
	不要広告塔の撤去 (宇佐支部青年部)	6月23日	宇佐市和間	15人
	小規模集落応援隊 (宇佐支部)	7月7日	宇佐教育会館宇佐市熊自治区本谷地 区	11人
	献血活動(宇佐支部青年部)	7月14日	宇佐教育会館	51人
	河川愛護月間における河川清掃活動 (宇佐支部)	7月27日	駅館川河川敷	業界81人 自治体49人
	「道の日」道路清掃活動 (宇佐支部)	8月4日	和気佐野線(1.44km)	業界3人 自治体21人
	暴力絶滅冬季広告活動(中津支部)	12月4日	中津市飲食街	業界3人
	年末工事安全パトロール (中津支部)	12月14日	管内現場6箇所	業界14人 自治体10人
	地元高校卒業生の積極採用「応援宣 言」(中津支部・青年部会)	1月21日	中津東高校	業界4人
	チャリティーゴルフ益金を中津市へ 寄付(中津市青年部会)	2月4日	中津市役所	業界6人 自治体1人
	献血活動(中津市青年部会)	2月7日	イオン三光	業界5人
	中津地域の土木建設業界で働く女性 の意見交換会 (県土木事務所との共催)	2月10日	中津土木事務所3階大会議室	業界9人 その他28人
	うなぎの放流(山国川漁協主催) (中津支部)	6月15日	山国川漁協中間育成施設	業界2人
	「道の日」道路清掃活動(中津支部)	8月4日	県道中津高田線約6km	業界51人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	暴力絶滅夏季広報活動 (中津支部)	8月6日	市内飲食街	業界1人 その他50人
	チャリティゴルフコンペ (中津市青年部会)	10月29日	周防灘CC	業界16人
	「道路ふれあい月間」清掃活動 (日田支部)	8月3日	国道386号約4k	74人
	献血活動(日田支部)	10月14日	日田建設業会館	献血者55人
	土地改良施設愛護月間活動除草作業 (玖珠支部)	7月16日	大原野農道	4人
	令和3年度「道の日」に伴う道路清掃 (玖珠支部)	7月27日	九重町内	16人
	小規模集落応援隊活動草刈り (玖珠支部)	8月1日	九重町田代自治区	2人
	8月大雨緊急災害調査 道路、河川、急傾斜点検(玖珠支部)	8月17~31日	玖珠郡内	40社
	河川愛護月間における河川草刈り作業 (大野支部)	7月26日	大野川河川敷 旧犬飼小学校跡付近の河川敷	業界23人 自治体20人
	「道の日清掃活動」(ゴミ拾い) (大野支部)	8月6日	国道326号線沿線(三重町内から佐伯市宇目町界まで)	業界25人 自治体50人
	建設業関連書籍の寄贈 (大野支部)	10月5日	建設業関連の絵本や書籍を市内の小学校(11校)と豊後大野市図書館の計12か所に各30冊寄贈	
	土木の日関連行事 土木未来(ときめき)教室 in 朝地小中学校 (大野支部)	10月19日	豊後大野市朝地小中学校	児童44人 業界16人 自治体15人
	「竹楽」諸作業 (竹田支部)	2月6日 10月2日	竹田市内	7人
	「精霊流し」流し灯ろう提供 (竹田支部)	8月15日	竹田駅前、稲葉川	
	小規模集落応援隊(輪地切り) (竹田支部)	9月26日	竹田市宮城地区刈小野牧野	11人
	年末安全パトロール (臼杵支部)	12月4日	管内現場4箇所	業界9人 自治体6人
	河川愛護啓発活動(鮎稚魚放流) (臼杵支部)	4月19日	臼杵川石仏入り口	総数40人
	「河川愛護月間」河川清掃・草刈り (臼杵支部)	7月29日	臼杵川石仏周辺	業界10人 自治体20人
	「道路ふれあい月間」道路清掃 (臼杵支部)	8月26日	市内の国、県、市道	業界15人 自治体60人
	安全パトロール (津久見支部)	12月8日	管内現場9箇所	業界9人 自治体9人
	つくみん公園の草刈り清掃活動 (津久見支部)	7月15日	つくみん公園周辺	業界9人
	河川愛護活動に合わせた津久見川清掃活動 (津久見支部)	7月29日	図書館前親水公園	業界10人 自治体20人
	「道の日」清掃活動 (津久見支部)	8月5日	主要な国道・県道・市道	業界12人 自治体25人
	図書館周辺の舗装、植栽体験作業 (津久見支部)	8月30日	津久見市図書館周辺	業界11人 生徒70人 自治体5人
	年末安全パトロール (佐伯支部)	12月14日	管内現場26箇所	業界16人 自治体6人
	年度末安全パトロール (佐伯支部)	2月12日	管内現場26箇所	業界14人 自治体6人
	河川愛護啓発活動(内水面環境保護による稚魚放流繁殖事業) (佐伯支部)	4~10月	佐伯市宇目宗太郎地区、重岡地区、小野市地区、藤河内地区、中岳地区	総数10人
	環境美化運動(番匠川堤防に壁画を描き、環境保全活動・清掃活動) (佐伯支部)	7月~現在	佐伯市西浜番匠川河口の堤防岸壁	
	小学生土木未来教室 鶴岡小学校3年生(佐伯支部)	10月19日	鶴岡小学校	総数94人 業界17人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
宮崎	高校生の現場見学会 宮崎工業高校1年生 都城工業高校1年生 日向工業高校1年生 宮崎農業高校2年生	10月15日 10月29日 11月16日 9月30日	テグバジャ-ロ宮崎スタジアム建設工事、高千穂第3砂防堰堤改良工事、高鍋信用金庫本店新築工事、宮崎県総合運動公園盛土高台関連工事ほか	総数150人 生徒142人 教師8人
	みやざき建設技術フェア	10月23 ~24日	宮崎県体育館	総数1,100人
	大淀川クリーンアップ2021 清掃活動	10月23日	大淀川河川敷	協会5人 西日本建設業 保証(株)4人 団体800人
	土木の日側溝浚渫 (宮崎地区建設業協会)	11月25日	生目台西小学校	協会80人
	献血運動(宮崎地区建設業協会)	5月25日	イオンモール	協会28人
	JR日南駅構内等美化活動 (日南地区建設業協会)	12月13日	JR日南駅周辺	協会37人 一般150人
	「道路ふれあい月間」道路愛護デー 清掃活動(日南地区建設業協会)	8月3日	市内各所の国道、県道、市道	協会40人 一般360人
	女性部ボランティア活動沿道の草取り (串間市建設業協会)	11月12日	市道串間中学校~ニシム	協会14人
	「橋の日」橋の清掃・ゴミ拾い (串間市建設業協会青年部・女性部)	8月4日	福島大橋	土木事務所8、 協会19人
	地域安全活動(都城地区建設業協会)	8月	管内一円	協会139人
	交通安全街頭啓発活動 (都城地区建設業協会)	9月21、24日	都城地区周辺	協会139人
	青年部奉仕活動 (都城地区建設業協会)	12月3日	山田小中学校	協会30人
	ひなもり台県民ふれあいの森環境保 全活動(小林地区建設業協会)	11月9日	ひなもり台県民ふれあいの森	協会16人
	道路の清掃活動 (小林地区建設業協会)	12月15、17、 22日	小林市周辺	協会61人
	福祉ボランティア雑巾作成 (小林地区建設業協会女性部)	7月30日	えびの市、高原町	協会20人
	奉仕活動 (東諸地区建設業協会青年部)	7月9日	綾小学校・綾中学校	協会17人
	「橋の日」清掃作業 (東諸地区建設業協会)	8月4日	国富町・本庄橋綾町・元町橋	協会17人
	土木の日奉仕作業 (西都地区建設業協会)	11月18日	都於郡小学校	生徒37人 協会32人
	アダプト活動(西都地区建設業協会)	2月22日	桜川(たいこ橋~桜川橋)	協会24人
	土木の日側溝の清掃及び側溝補修 (高鍋地区建設業協会)	11月19日	都農町立都農小学校	協会17人
	「橋の日」高欄、歩道の清掃、除草 (高鍋地区建設業協会)	8月4日	小丸大橋	協会15人
	道路清掃活動 (日向地区建設業協会)	7月29日	国道327号沿線 (東郷道の駅~大内原ダム)	協会73人
	農業用幹線水路の草刈り (日向地区建設業協会)	10月19日	日向市財光寺地区	協会34人
	五ヶ瀬川堤防の清掃 (延岡地区建設業協会)	11月21日	延岡市大貫町五ヶ瀬川左岸側堤防	協会50人
	「宮崎県企業協働河川アダプト制 度」河川ボランティア活動 (延岡地区建設業協会)	7月9日	延岡市松山町 五ヶ瀬川水系松山川	協会49人
	河川敷清掃及び除草作業 (延岡地区建設業協会)	8月4日	延岡市安賀多橋北側河川敷	協会52人
	河川・道路一斉美化活動 (高千穂地区建設業協会)	8月4日	高千穂町市街地	協会11人
	河川・道路一斉美化活動 (高千穂地区建設業協会)	8月中	西臼杵郡内	協会155人
	公共奉仕活動 (高千穂地区建設業協会・青年部)	8月21日	日之影町内の小・中学校	協会28人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
鹿児島	高校生の現場見学会		・綿内川広域河川改修工事、霧島火山砂防工事、西光寺道路整備(拡張)工事(交付金)、上植村急傾斜地崩壊対策工事、外	生徒 40 人 教員 2 人 その他 3 人
	加治木工業高校土木科 1 年 鹿屋工業高校土木科 1 年 鹿児島工業高校建設技術系 2 年	11 月 17 日 11 月 19 日 12 月 8 日	・東九州自動車道道路整備工事(大崎～鹿屋)丸尾後地区、東九州自動車道整備工事(大崎～志布志)第 4 工区 ・道路整備(交付金)工事(笠沙トンネル)マシポートかごしま岸壁築造工事外	生徒 25 人 教員 2 人 その他 12 人 生徒 38 人 教員 2 人 その他 2 人
	住まいと建築展 (業界団体と共催)	10 月 23 ～24 日	かごしま県民交流センター	会員等多数
	避難所用パトーション KAMIKABE 贈呈式 (加治木支部)	11 月 2 日	姪良市役所市長室	6 人
	「道の日」清掃活動(加治木支部)	8 月 5 日	県道川内加治木線、下手山田帖佐線、栗野加治木線、R504、北永野田小浜線ほか	125 人
	道の日清掃活動 (空き缶・ゴミ拾い、カブミラ-清掃) (加治木支部)	8 月 7 日	川内加治木線、下手山田帖佐線、栗野加治木線、等 計 12 路線	会員 107 人
	土地改良施設愛護活動(加治木支部)	10 月 29 日	霧島市下井海岸	53 人
	高校生現場見学会(加治木工業高校 2 年生)(加治木支部)	11 月 17 日	広域河川改修工事(綿打川)道路整備(交付金)工事(西光寺)他	51 人
	みんなの港マ-ト推進事業「道路清掃活動」(曾於支部)	11 月 5 日	志布志港臨港道路志布志市志布志町志布志地内(志布志港湾合同庁舎前)約 1 km	16 人
	集団献血活動(曾於支部)	11 月 26 日 4 月 13 日	曾於建設会館	19 人 30 人
	ふるさとの道マ-ト推進事業「道路清掃作業」(曾於支部)	4 月 27 日	県道 71 号線曾於市大隅町岩川地内約 1 km 国道 269 号志布志市有明町約 1 km	49 人
	谷山・喜入地区清掃奉仕活動 (谷山支部)	11 月 7 日 5 月 29 日	谷山・喜入地区の鹿児島市道、県道	121 人 127 人
	年末事業所周辺清掃奉仕活動 (谷山支部)	12 月 26 ～28 日	谷山支部各会員事業所周辺	120 人
	木之下川河川敷地内の清掃奉仕活動 (谷山支部)	8 月 1 日	木之下川(恵比須橋～木之下橋)	45 人
	防潮堤の草刈清掃奉仕活動 (谷山支部)	10 月 2 日	鹿児島市東開町木材港防潮堤	61 人
	避難所用パトーション KAMIKABE 寄贈 (宮之城支部)	11 月 10 日	さつま町役場	3 人
	土木の日集団献血活動 (宮之城支部)	11 月 18 日	さつま町内ス-パ-駐車場	102 人
	防疫協定に基づく高病原性鳥インフルエンザ防疫作業(宮之城支部)	1 月 12 日～ 2 月 5 日	発生農場及びさつま町公道 6 箇所	延べ 919 人
	町内一斉防災訓練による町内巡視 (宮之城支部)	5 月 30 日	さつま町管内	24 人
	広域農道マ-ン作戦=支障木草除去 (宮之城支部)	7 月 29 日	さつま町広域農道	73 人
	道の日清掃作業=支障木草の刈取り運搬(宮之城支部)	8 月 5 日	さつま町、薩摩川内市入来祁答院地区の県・市・町道	82 人
	大規模災害協定に基づく豪雨災害対応=崩土除去、河川土のう積等 (宮之城支部)	7 月 12～20 日	さつま町管内一円	会員 22 社
	高校生の建設現場見学会 鹿屋工業高校土木科 1 年生 (鹿屋支部)	11 月 19 日	東九州自動車道建設現場	生徒 29 人 発注者 4 人 他 19 人
	高校生の現場体験実習受入(鹿屋工業高校土木科 2 年生)(鹿屋支部)	12 月 8～11 日	鹿屋支部会員施工土木工事現場 11 箇所	生徒 20 人
	浜田・高須海岸清掃作業活動 (鹿屋支部)	7 月 5 日	鹿屋市の浜田海水浴場・高須海水浴場	55 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
鹿児島	献血運動(鹿屋支部)	7月21日	鹿屋建設会館	120人
	道路清掃作業(鹿屋支部)	7月26日～ 8月10日間の 内1日	鹿屋支部管内7地区ごとの県道、市町 道	44人
	高校生の現場体験実習受入(鹿屋農 業高校農林環境科2年生(農業土木専 攻)(鹿屋支部)	10月27日～ 29日	鹿屋支部会員施工土木工事現場4箇 所	生徒7人
	避難所用パネーション「KAMIKABE」 組立訓練会(飩島支部)	11月26日	飩島建設会館	20人
	青年部会から幼稚園への絵本等寄贈 (飩島支部)	6月30日 7月1、5日	薩摩川内市の飩島の里幼稚園、中津 幼稚園、かのこ幼稚園、鹿島分園	4人
	道路の清掃活動(草刈り・高所伐採、 花壇の草取り・空き缶拾い等) (飩島支部)	8月7、10日	県道348号線桑之浦里港線 県道349号線手打蘭牟田港線	72人
	高校生の現場見学会(鹿児島工業高 校建設技術系2年生)	12月8日	南さつま市、マリポート	40人
	災害避難所用パネーション「KAMIKABE」と 組立てマニュアルDVD24組を奄美群島広域 事務組合へ寄贈(奄美支部)	12月18日	奄美市役所	奄美市2人 協会2人
	土木フェスタ in あまみ(奄美支部)	3月7日	奄美市名瀬観光船ハウス	2,900人
	特定外来種(ツルビヨドリ)駆除活動 (奄美支部)	6月23日 7月28日 10月26日	奄美市住用町市～戸玉間	業界43人 国・自治体 33人
	「道の日」世界自然遺産奄美群島クリン アップ大作戦 道路清掃 (奄美支部)	7月31日	奄美市名瀬市街地周辺の国道・県道	業界47人 自治体等 150人
	道路・公園等の清掃活動(空缶・ゴミ等 拾い、植樹帯剪定、伐採、草刈り) (奄美支部)	7月31日	市内国道・県道、名瀬長浜みなと公 園、市道和光・朝日・有屋線、市道東部 線、内海公園周辺	135人
	特定外来種(ツルビヨドリ)駆除マニュアル作 成・配布(奄美支部)	9月10日	奄美市役所・住用総合支所 (世帯配布)	
	集団献血活動(奄美支部)	10月16日	奄美建設会館	61人
	市内一地区の橋梁の土砂撤去等の清 掃活動(日置支部)	3月31日	日置市内(伊集院地区)の橋梁15橋	22人
	吹上浜海岸一帯の清掃活動 (日置支部)	7月17日	日置市東市来町の吹上浜海岸一帯 7km及び蓬莱館周辺の清掃活動	60人
	「道の日」清掃活動(日置支部)	8月10日	日置市の県道養母長里線 いちき串木野市の市道歩道等の除草 作業	75人
	道の日清掃活動(鹿児島支部)	8月5・6日、 10月2日	鹿児島駅周辺、甲突川両岸(新村橋か ら原良橋)、鴨池運動公園周辺	110人
	「道の日」清掃作業 (屋久島支部)	8月6日～ 11日	一般県道白谷雲水峡宮之浦線 一般県道屋久島公園安房線	108人
	「道の日」清掃活動(指宿支部)	8月10日	市道岩本宮ヶ浜吹越線宮ヶ浜港近辺 1.4km、開聞地区山川地区国県道20km	27人
	道の日清掃活動(道路・住宅敷地・ 広場の清掃活動空き缶・ゴミ拾い、高 枝伐採、敷地周辺草払い、剪定・側溝 清掃、除草、集積、運搬) (加世田支部)	8月10日	南さつま市、南九州市、市道加世田高 校線、国道225・226・270号線、市道亀 ヶ岡線、市道小浦山野線、市道峰ヶ崎 線、高齢者等支援住宅敷地周辺、市民 ふれあい多目的広場、尾下大坂線、他	200人
	道路の清掃活動(支障木伐採、草刈 り) (大口支部)	8月10日	国道267号線大口針持、国道268号 線、菱刈徳辺周辺、伊佐市道(ふるさ と農道)	35人
	「道の日」清掃活動長島地区 (出水支部)	10月8日	葛輪瀬戸線鷹巣庁舎周辺約20km	70人
	高齢者自治会の市道の除草、高枝伐 採(川内支部)	10月8日	薩摩川内市内9自治会	92人
	集団献血活動(川内支部)	10月27日	川内建設会館	147人
	「道の日」清掃活動阿久根地区 (出水支部)	10月28日	阿久根東郷線田代小学校周辺約35km	40人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
沖縄	職業人講話	11月13日 11月26日 12月2日 3月18日	南風原町立南星中学校 那覇市立安謝小学校 宜野湾市立普天間小学校 県立中部商業高等学校	計業界6人
	工業高校生現場見学会	11月12日、 20日 7月9日 10月12日、 28日	県立那覇 A 特別支援学校(仮称)新築 工事、沖縄工芸産業振興拠点施設(仮 称)新築工事、平和記念公園休憩舎新 築工事、(仮称)糸満市文化・平和・観 光振興センター建設工事、高度衛生管理 型荷捌施設新築工事、小禄道路、宇栄 原市営住宅第5期建替工事	生徒347人
	新型コロナウイルス感染症エッセ ンシャルワーカーワクチン優先接種の 実施・取り纏め作業(受付窓口)	8月5日～ 10月13日	那覇クルーズターミナル 沖縄コンベンションセンター他	会員企業の社 員・家族、関連 企業約2500人
	新型コロナウイルス感染症抗原検査 キット配布	9月7日～	協会各支部窓口	
	献血キャンペーン(青年部会)	12月9～10日	那覇市、うるま市	総数211人
	那覇市市制100周年記念事業へ協賛 金贈呈(那覇支部)	11月5日	那覇市役所	
	夜間防犯パトロール(那覇支部)	3月26日	那覇市小禄地区	業界15人
	河川清掃活動(那覇支部)	5月26日	那覇市上間(国場川沿い)	業界54人
	防犯パトロール(那覇支部)	7月30日	那覇市銘苅・安岡地区	業界15人
	那覇地区防犯協会活動協力金寄附贈 呈式(那覇支部)	10月14日	那覇警察署	正副支部長 2人
	防犯パトロール(那覇支部)	10月15日	那覇市(真地小、仲井真小周辺)	業界15人
	海岸清掃(八重山支部)	11月18日	嘉良岳海岸	36人
	イリオモテヤマネコと希少動物たち を守ろう!絵画コンクール表彰式 (八重山支部)	11月27日	西表島大原港ターミナル	受賞者等
	石垣島トライアスロン大会コース、 コーン・コーンバー設置作業 (八重山支部)	4月11日	石垣市内トライアスロンコース	42人
	東京2020オリンピック聖火リレー走 路安全対策用スタンド・バー設置作 業(八重山支部)	5月1日	石垣市内聖火リレー走路	39人
	青少年育成夜間街頭指導 (八重山支部)	7月30日	石垣市内新川地区	21人
	道路清掃(南部支部)	11月20日	県道7号照屋交差点付近	業界38人
	防犯パトロール(南部支部合同)	12月15日	与那原町東浜地区	業界13人 他4人
	道路清掃(南部支部)	3月12日	県道7号照屋交差点付近	業界40人
	職業人講話(南部支部)	9月28日	糸満市立潮平中学校	業界1人 1年生生徒
	町花木さわふじ(サガリバナ)寄贈 記念式典(浦添・西原支部)	2月15日	西原町東崎都市緑地(イ助公園)	
	牧港漁港クリーンアップ作戦 (浦添・西原支部)	3月18日	牧港漁港	業界92人
	飲料水寄贈式(浦添・西原支部)	5月18日 7月29日	浦添市、西原町	
	若年技術者育成活動 2級土木受験対策テキスト・問題集贈 呈(宮古支部)	4月23日	沖縄県立宮古総合実業高校	30名
	飲料水寄贈式 (中部支部沖縄分会)	5月24日	沖縄市	

※本会が実施したアンケート調査の回答をもとに取りまとめています。

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました。

未来に
安心を

現場に信頼を、
将来に笑顔を。

建退共

事業主が変わっても
通算できる！

建退共加入の会社で
働いていれば
退職金がもらえる！

建退共は建設業で働く労働者のための**退職金制度**です。



国がつくった退職金制度なので安心かつ確実！ **制度説明動画配信中** [建退共](#) [検索](#)

けんたいきょう

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は 日額 **320**円

建設業界の皆様へ

建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎建退共に参加し、履行している場合は「経営事項審査」で
加点評価
◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）

特
長

◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

建退共のホームページを、是非ごらん下さい。

建退共

検索



建設六団体※が発行している「建設系マニフェスト」をご利用ください。

取扱元：建設マニフェスト販売センター

➡ 建設六団体が発行する「建設系マニフェスト」とは？

- ✓ 建設業団体が推奨する唯一の建設系の「産業廃棄物管理票」
- ✓ 現場で利用しやすく、法令に準拠した様式
- ✓ 法令で定められている5年間の保存に耐え得る、高品質なバックカーボンを採用
- ✓ 交付番号を管理する事によって、不法投棄などの犯罪の防止に寄与
- ✓ 建設業界の社会貢献として、売上金の一部を「不法投棄等支障除去に関する基金」に拠出

※建設六団体：建設六団体副産物対策協議会。

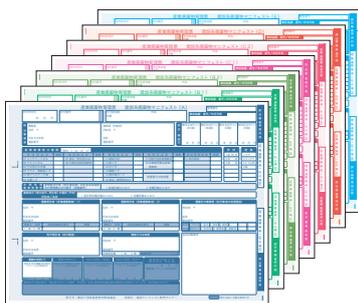
(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)住宅生産団体連合会 で構成されています。

建設系廃棄物マニフェスト (A票～E票)

建設系廃棄物マニフェストは、販売時に交付番号ごとの購入者データを記録し、管理されています。

排出事業者である建設会社は、自ら購入して交付してください。

1部ずつ個別に使用できる「単票」とプリンターにより必要事項を事前に連続印刷できる「連帳」の2種類があります。



単票小箱 (100部入り)	2,500円 (税込)
単票大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)
連帳大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)

建設系廃棄物マニフェストのしくみ

廃棄物処理法に基づき、建設廃棄物マニフェストを解説した小冊子です。



1部	170円 (税込)
----	-----------

各都道府県の**建設業協会**又は**産業廃棄物協会**で販売しています。詳しくはお問合せ先までご連絡もしくはホームページで確認してください。

お問合せ先 **建設マニフェスト販売センター**

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5F

TEL. 03-3523-1630 / FAX. 03-3523-1639 / HP <http://mani.gr.jp/>

みんなですべてよう安心を。

労災上乗せ補償は

建設共済 保険

契約者に役立つ制度充実

掛金が魅力
手厚い補償
(5,000万円まで)

労働者と企業のリスクをカバー



「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474

■ 取扱機関: 各都道府県建設業協会



契約者と業界の発展のために <http://www.kyousaidan.or.jp/>

建設共済保険

検索



令和3年度
建設業社会貢献活動事例集
—まちをつくり暮らしをささえる建設業—

令和4年1月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号
☎ 03(3551)9396(代表)
<http://www.zenken-net.or.jp/>